

第40回 厚生労働大臣旗争奪

日整全国 柔道大会

第25回 文部科学大臣杯争奪

日整全国 少年柔道大会

第6回 文部科学大臣杯争奪

日整全国

少年柔道形競技会



【日時】

平成**28**年**10**月**9**日(日)

【開会】

午前**8**時開場 午前**9**時開始

【会場】「講道館」

大道場・学校道場・国際部道場

主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 スポーツ庁・厚生労働省・東京都・公益財団法人講道館

協賛 公益財団法人全日本柔道連盟・公益財団法人東京都柔道連盟・産経新聞社

協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会・公益財団法人柔道整復研修試験財団

協賛 一般社団法人日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復師国民年金基金

協賛 日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会 関東ブロック会／東京ブロック会



柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会長 工藤 鉄男

文部科学大臣杯争奪第25回日整全国少年柔道大会、第6回日整全国少年柔道形競技会、ならびに厚生労働大臣旗争奪第40回日整全国柔道大会が、全国都道府県から選抜された少年少女選手と日整16ブロックの代表選手とのご参加をいただき、盛大に開催できますことを大会会長として衷心より御礼申し上げます。

本大会は、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の心身の健全な育成に努めるとともに、柔道整復師が日頃業務と関わりある柔道を通じて、自己の鍛錬と研鑽に努め、柔道の普及発展に寄与することを目的として開催しております。

嘉納治五郎師範が掲げた講道館柔道は、心を磨き、体を鍛え、豊かな人間形成を目指す、我が国の長い歴史と伝統に培われた世界に誇る文化であります。

本日、出場される選手の皆様も、礼節を重んじて、日頃鍛錬されてきた技と精神力とを遺憾なく発揮して、正々堂々、力一杯、悔いのない試合をされることを望みます。

また、試合を通して、触れ合いと交流の輪を広げ、すばらしい思い出をたくさん作っていただきたいと思います。そして、今後も更に柔道を通し、誇りと自信ある日本人として成長されることを期待します。

さて、今夏は、南米ブラジルの地リオデジャネイロで夏季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、男子柔道の全階級メダル獲得の快挙など、連日、テレビ新聞等で報道され、日本人選手の活躍が、日本国民に感動と勇気を与えていただきました。

次回の大会は2020年に日本で開催される予定ですが、我々柔道整復師もこの大会の中で競技支援として救護活動等に参画できるよう、現在関係省庁に積極的な働きかけをしております。日本の伝統医療である柔道整復術がオリンピック・パラリンピック大会の土台を支えるべく、出場選手の救護等のサポートに参画する予定でございます。

日整会員の皆様方の絶大なるご協力をお願いいたします。

結びに、本大会開催にあたり、文部科学省ならびにご後援をいただきましたスポーツ庁・厚生労働省・東京都・講道館・全日本柔道連盟・東京都柔道連盟・産経新聞社、ご協賛をいただきました全国柔道整復学校協会・柔道整復研修試験財団・日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復師協同組合、そして、企画・運営にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、挨拶といたします。



祝 辞

厚生労働大臣

塩 崎 恭 久

第40回日整全国柔道大会が開催されるにあたり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

本大会を主催される公益社団法人日本柔道整復師会におかれては、設立以来、柔道整復の進歩発展に努められ、国民の保健衛生の向上に大きく貢献されてきたことに、心から感謝いたします。

我が国の医療を巡る環境は、急速な少子高齢化、医療技術の高度化、これに伴う国民の医療サービスへの需要の多様化など大きく変化しており、国民の医療に対する安心・信頼を確保し、質の高い医療サービスを安定的に提供できる体制の構築が重要な課題となっています。

このような状況の中、昨年12月には厚生労働省において、柔道整復師養成施設のカリキュラム等に関する検討会が設置され、教育内容等の改善についての検討が行われております。これまで以上に高い資質を有した柔道整復師が養成され、良質な施術が提供されることを期待しています。

柔道整復師の皆様には、さらなる資質の向上とともに、良質な施術を提供いただくことが国民から期待されております。

そのためにも、まずは皆様ご自身の心身が健全・健康であることが重要であり、柔道整復業と密接な関わりのある柔道を通じた自己鍛錬は、大変意義深いことと存じます。

本大会に参加される選手の皆様が、日頃の鍛錬の成果をいかに発揮されることとともに、本大会を通じて研鑽を重ねられた柔道整復師の皆様が、より一層、その真価を発揮されていくことを願っております。

最後になりますが、公益社団法人日本柔道整復師会のご発展と、お集まりの皆様のご健勝、ご活躍を祈念して、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

文部科学大臣

松 野 博 一

文部科学大臣杯争奪第25回日整全国少年柔道大会及び第6回日整全国少年柔道形競技会が、全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

都道府県の代表として、晴れて全国大会へと出場される皆さん、誠におめでとうございます。本日は皆さんが真剣に柔道に取り組み、厳しい修練を積み重ねて身につけた技と、武道の精神を学ぶことで得られた強い心を披露する絶好の晴れ舞台となるでしょう。これまで支えてくださった指導者の方々や御家族への感謝の気持ちを胸に、日頃鍛えた心と技を発揮してください。

柔道をはじめとする武道は、礼の精神の尊重や道徳心を作り上げていくことなど、自分自身を鍛えながらも相手への思いやりを育てることのできる素晴らしいものです。本日も相手への感謝の念を持ち、柔道を通じて交流の輪を広げ、素晴らしい仲間と思い出をたくさん作ってください。

今年リオデジャネイロで開催されたオリンピックでは男子柔道は全ての階級でメダルを獲得し、全体では12個、パラリンピックでも男女合わせて4個のメダルを獲得しました。本日この場にいる皆さんから、将来日本の柔道界を担っていく選手が誕生することを期待しています。

結びに、伝統ある本大会の開催、運営に御尽力されました関係の皆様方に敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

日整全国少年柔道大会
日整全国少年柔道形競技会
日整全国柔道大会

次第

開 会

- 1 役員選手整列
- 1 国歌斉唱
- 1 開会宣言
- 1 会長挨拶
- 1 来賓祝辞
- 1 優勝杯（旗）、準優勝杯返還
- 1 表彰（会員柔道）
- 1 試合場の注意
- 1 選手宣誓

形競技・柔道試合 等

- 1 形競技会（少年形）
- 1 団体トーナメント試合（会員柔道）
- 1 「投の形」「固の形」演武
- 1 健康柔（やわら）体操
- 1 団体トーナメント試合（少年柔道）
- 1 表彰（少年形・少年柔道）

閉 会

- 1 表彰（会員柔道）
- 1 講評
- 1 閉会宣言
- 1 役員選手退場

第25回日整全国少年柔道大会
 第6回日整全国少年柔道形競技会
 第40回日整全国柔道大会

進行表

	7F 大道場	6F 道場
8:00	開場	
8:20	優秀選手・フェアプレー賞選考委員会議	(少年柔道・会員柔道) 審判員・監督 会議 (少年形) 監督会議
8:30	選手整列 国歌斉唱 開会式 (少年柔道・少年形・会員柔道) ・開会宣言 ・会長挨拶 ・来賓祝辞、来賓紹介 ・優勝杯(旗)、準優勝杯返還 ・表彰(功劳賞、特別表彰、出場証授与) ・試合上の注意 ・選手宣誓	
9:20	(少年形) 予選 ※第1～4試合場で実施	(会員柔道) 団体トーナメント試合 1回戦 ※準ヶ決勝から7F 大道場へ
10:08	投の形、固の形 演武	
10:20	(少年形) 決勝	
10:44	健康柔(やわら)体操	
11:00	(少年柔道) 団体トーナメント試合	
14:30	表彰 (少年形・少年柔道)	
15:00	(会員柔道) 準ヶ決勝 ←	
15:30	(会員柔道) 準決勝	
16:00	(会員柔道) 決勝	
16:30	閉会式 ・表彰 (会員柔道) ・講評 ・閉会宣言	
16:50	終了	

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長

上村春樹 宗岡正二

大会顧問

関根忍 村雲克典 碓井貞成 栗原稔
茂住延壯 萩原正

大会相談役

反町健二郎 山口綱孝 沢田守 木山時雨

大会会長

工藤鉄男

大会副会長

萩原正和 松岡保

大会参与

豊嶋良一 佐藤金一 三橋裕之 安田剛
森川伸治 萩原隆 市川善章 和田秀樹
渡邊寛 伊藤宣人 大藤忠昭 石原誠
原正和 伊藤述史 富永敬二 内山富之
寺本欽弥

参 与

(敬称略・順不同)

一 雄雄雄光義夫勉高夫郎晴了一雄平由磨典夫也晃司一隆雄雄久清一雄二弘照明幸生幸輔治郎均
 洋壽照郁啓眞貴 三辰健太稔稔紘春公 勝敏欣 尚吉 健松恒 喜岩信貴芳英信邦弘泰榮惠一
 合原羽山木田村部口橋田間島下條羽田川藤藤女原田野水井部藤谷澤川口本井木崎藤本田田口
 小栗塚青八石西阿山高石佐久西松西前池及齊竹五大町牧清櫻阿安嶋小早田川岩增鈴山加宮村太橋
 二男彬行次彦宏博義道博重夫隆榮直淳治環一夫清則光郎之史彦洋努治郎宣郎夫信三磨介郎已治
 一國祐昌正邦宣 正紀 政孝芳共 幸 英富 知弘滿伸高正和 弘道宗倉靖秀周琢健平利清
 崎村添美世江山柳代川畑村島田林屋本藤上代村橋木谷井口井元木林野田本口野岡達川川本
 天門池宇久相丸小網石大西瀬黒若竹土岡佐村田田高並苅深浜酒山鈴小鹿柴塚川永富伊大小楠内
 悦彦詞郎利喜弘邦昭男夫健幸一久道隆郎誠之二洋勇夫治宏吾保優一一億彦美司豊司良伸也信生
 鋼康敦四治重 英重三和 佳洋官尚 裕二 寿祥 政智 省 隆貴長淳正健 真尚敏哲和開
 川浦下橋川増井藤村田藤山本田田藤藤 時藤岡井岸橋館井田田合子川田尾木山田田藤高川藤須
 荒井木高斎富櫻尾中江伊小橋清永齊加関目遠片石根高小新吉高河砂長豊長佐徳山前近神塩加奈
 聰利作毅雄重規勉二郎正教三公幸彦二弘裕司明浩民久久博雄美輝彦秀幸信則也朝明史郎一夫郎政
 祐健 正博守 栄傳行光松將義時良基 公 雅一和武 茂益豊剛和芳利達信正輝清英八哲圭光
 原藤田岸谷村原田部原木田田原留山池村田藤柳澤辺本藤原子子 谷川 江田來施久村保川松村良
 松近山山柏本市上磯栗鈴鎌柳西吉大小松櫻佐一深渡岡齋春金金林二藤笥中池根布徳岡久小重松平

第25回日整全国少年柔道大会
 第6回日整全国少年柔道形競技会
 第40回日整全国柔道大会

審判員名簿 (敬称略・順不同)

審判長 鮫島元成

氏名	出場地区	氏名	出場地区
筒井寛幸	北海道	妹尾徹	千葉県
石井士朗	北関東	加藤学	神奈川県
渡邊秀樹	中関東	渡邊易彦	山梨県
藤崎満	南関東	寶田健	東京都
別所道記	東京都	小倉茂	講道館
小林修	北信越東部	濱名三代子	講道館
八本木通秋	北信越西部	鏑木哲也	千葉県
相羽秀昭	東海東部	安蒜健市	千葉県
中井孝好	東海西部	清水泰平	神奈川県
金光寛和	大阪	徳留義見	神奈川県
竹村尚記	近畿	松本鉄雄	神奈川県
藤原澄男	中国	室田次朗	神奈川県
鎌倉和広	四国	富田和利	神奈川県
山本浩央	九州	難波英樹	東京都
雨谷紀雄	茨城県	井上直哉	東京都
市川建	栃木県	木目沢哲哉	東京都
藤川進	群馬県	柁屋富治郎	東京都
荻野義之	埼玉県	内海まゆみ	東京都

柔道審判担当表

(○印は主任)

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
○加藤学	○小倉茂	○濱名三代子	○渡邊秀樹
藤崎満	難波英樹	松本鉄雄	安蒜健市
鎌倉和広	富田和利	金光寛和	山本浩央
○内海まゆみ	○雨谷紀雄	○市川建	○八本木通秋
徳留義見	藤原澄男	妹尾徹	室田次朗
荻野義之	柁屋富治郎	竹村尚記	鏑木哲也
○中井孝好	○藤川進	○木目沢哲哉	○相羽秀昭
渡邊易彦	清水泰平	小林修	寶田健
別所道記	井上直哉	石井士朗	筒井寛幸

形審査担当表

佐藤正	宇津木俊博	片田誠	向井幹博
南保徳双	山本三四郎	真喜志慶治	下山陽邦

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
齋藤武久	佐久間武志	小館智治	片山幸市

第25回日整全国少年柔道大会
 第6回日整全国少年柔道形競技会
 第40回日整全国柔道大会

〈敬称略・順不同〉◎印責任者 ○印主任
 ㊦トランシーバー携帯

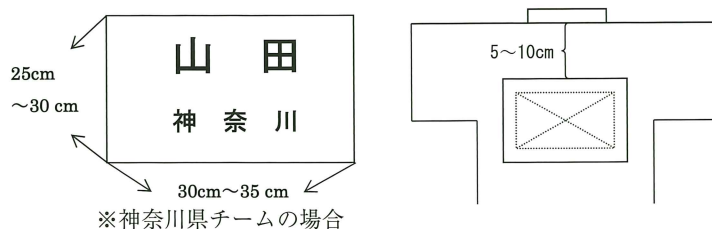
大会委員長	豊嶋 良一 (宮城県)			
大会副委員長	市川 善章 (茨城県)	和田 秀樹 [㊦] (神奈川県)		
大会委員	一ツ柳 明 (茨城県)	片岡 祥二 (栃木県)	深澤 雅浩 (群馬県)	
	大河原 晃 (埼玉県)	岡本 和久 (千葉県)	牧野 吉一 (神奈川県)	
	清水 隆 (山梨県)	春原 博 (東京都)		
審判長・形審査員長	鮫島 元成			
大会顧問医	栗原 稔			
優秀選手 フェアプレー賞 選考委員				
委員長	◎牧野 吉一 (神奈川県)			
委員	○一ツ柳 明 (茨城県)	○片岡 祥二 (栃木県)	○清水 隆 (山梨県)	
	○木村 光雄 (千葉県)			
総務部	◎市川 善章 (茨城県)	○和田 秀樹 (神奈川県)	○及川 磨 (岩手県)	
	○高橋 政夫 [㊦] (千葉県)			
進行係	○竹藤 敏夫 (茨城県)	松岡 峰夫 (茨城県)		
放送係	○塩部 泰 (東京都)	松田 卓也 (東京都)		
式典係	◎深澤 雅浩 (群馬県)	大河原 晃 (埼玉県)	田中 重憲 (千葉県)	
	岡野 高義 (千葉県)			
経理係	◎佐藤 金一 (青森県)			
競技部	○米田 守 (東京都)	加藤 大明 (東京都)	春日 貴之 (東京都)	
	曾我 昌企 (神奈川県)			
第1試合場	齋藤 武久 (神奈川県)	学生 5名		
第2試合場	佐久間 武志 (東京都)	学生 5名		
第3試合場	小館 智治 (神奈川県)	学生 5名		
第4試合場	片山 幸市 (東京都)	学生 5名		
会場係	○篠 弘樹 [㊦] (東京都)	中山 隆喜 (東京都)	田村 大 (東京都)	
選手係	○高石 達也 (東京都)	山根 孝之 (東京都)		
救護係	市毛 雅之 (東京都)	小野 剛 (東京都)		
審判部	◎及川 磨 (岩手県)			
広報部	◎森川 伸治 (愛知県)			
写真係	◎山田 俊志 (石川県)	小澤 喜一 (静岡県)	竹内 康 (愛知県)	
記録係	◎田村 清 (群馬県)	齊藤 勝典 (山形県)	宮下 治由 (福井県)	
接待部	◎伊藤 述史 (東京都)	○渡邊 寛 (埼玉県)		
	○浜口 高史 [㊦] (東京都)	櫻井 健雄 (東京都)		
受付係	1階 ○深井 伸之 [㊦] (東京都)	金子 茂雄 (東京都)		
	4階 ○有馬 宏昌 [㊦] (東京都)	湯川 淳 (東京都)	小池 勉 (東京都)	
	7階 ◎新井 宏 [㊦] (東京都)	○吉田 省吾 (東京都)	狩野 和利 (東京都)	
	○今井 秀行 (東京都)	長尾 慎一 (東京都)		
	8階 ○蓮本 宏一 [㊦] (東京都)	小林 弘和 (東京都)		
形競技会係員	◎高橋 政夫 (千葉県)	古山 利幸 (千葉県)	山岡 昭 (千葉県)	
	齋藤 和成 (千葉県)	佐野 秀明 (東京都)		

文部科学大臣杯争奪

第25回日整全国少年柔道大会実施要項

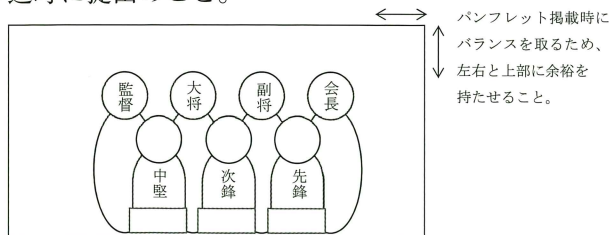
- | | | | |
|----------|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 1. 日 | 時 | 平成28年10月9日(日) | 午前8時開場
午前9時開会 |
| 2. 会 | 場 | 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171 | |
| 3. 趣 | 旨 | 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。 | |
| 4. 主 | 催 | 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511
F A X 03-3822-2475
http://www.shadan-nissei.or.jp/ | |
| 5. 後 | 援 | スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社 | |
| 6. 協 | 賛 | 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合 | |
| 7. 主 | 管 | 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会 | |
| 8. 参 加 資 | 格 | 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。) | |
| 9. 選 手 団 | | (1)構 成 監督1名 選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 小学4年生1名
小学5年生2名
小学6年生2名 計5名
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は
下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。
(5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
(6)補欠は認めない。
(7)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
試合開始後の変更は、負傷が出た場合でも認めない。 | |
| 10. 試 | 合 | (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定(2014-2016)」、「少年大会特別規定」、および「平成26年国際柔道連盟試合審判規定の全柔連導入について」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技有」「有効」「僅差」*の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、1差であれば「引き分け」とする。
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2、0対3、1対3)
(「指導」数に差が出て引き分けになる例=0対1、1対2、2対3)
(4)立ち技の際、片手、または両手、もしくは片腕、または両腕を使って相手の帯から下を攻撃する、またはブロックする全ての行為は「反則負け」となるが、本大会では、初めて行った行為については口頭での注意を行い、 | |

- 2 回目は「反則負け」とする。
- (5)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「マテ」をかけるものとする。
- (6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦を 1 回行い必ず勝敗を決する。
- (7)試合時間は 2 分間とする。
- (8)内股、払腰等の技を掛けるか、または掛けようとしながら、身体を前方へ低くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢または膝をついた姿勢から、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頸椎などに異常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。
- (9)試合場は 32 畳（赤畳の中）とする。
- (10)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
11. 会 議 審判員、監督会議は試合開始前に会場にて行う。
12. 表 彰 (1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
(2)優勝・準優勝・第三位（2 チーム）を表彰し、第五位入賞チーム（4 チーム）は、敢闘賞を授与する。
(3)優秀選手 5 名を表彰する。
(4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。（4 チーム）
(5)出場チーム全員に参加賞を授与する。
13. 申 し 込 み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
(2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
(3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常（試合の出場に支障）がないことを確認しておくこと。
(4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。（17.集合写真 参照）
(5)申し込み締切日は 8 月末日必着とする。
14. 交 通 費 選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄 JR 駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。
15. 宿 泊 (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
16. ゼ ッ ケ ン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地（晒・太綾）で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦 25～30 cm、横 30～35 cm。
- (3)苗字（姓）は上側 2 / 3、所属の都道府県名は下側 1 / 3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から 5～10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17. 集合写真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
- (3)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

18. 特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在学校長等の承認および許可が必要なところもあるので、遺漏のないようにすること。

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。

その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本 NGO 支援無償資金協力「日本伝統治療（柔道整復術）普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。







脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

第25回日整全国少年柔道大会出場者一覧表

北海道							青森県						
													
監督 久保 忠之							監督 成田 正人						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 鎌田 倅太朗	6	154	73	H16.6.3	男	大将 横山 大士	6	169	100	H16.10.26	男		
副将 出口 柔	6	153	64	H16.6.5	男	副将 沼端 麗	6	167	95	H16.4.14	男		
中堅 佐藤 虎白	5	143	60	H17.11.25	男	中堅 長内 健多	5	153	65	H17.4.2	男		
次鋒 松井 達也	5	137	31	H17.4.24	男	次鋒 佐藤 信吾	5	150	45	H17.8.17	男		
先鋒 西岡 烈志	4	145	45	H18.12.10	男	先鋒 坂本 光駿	4	155	75	H18.7.4	男		
岩手県							宮城県						
													
監督 今野 誠							監督 小山 高弘						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 千葉 蒼竜	6	163	56	H16.8.18	男	大将 渡邊 琉聖	6	152	70	H16.9.16	男		
副将 佐々木 陽生	6	158	48	H16.10.15	男	副将 小野崎 倭	6	155	47	H16.12.27	男		
中堅 田端 琉伊	5	143	53	H17.12.30	男	中堅 鳥野 宙生	5	135	48	H17.4.23	男		
次鋒 佐藤 風	5	147	47	H18.1.24	女	次鋒 工藤 大瑠	5	145	40	H17.4.30	男		
先鋒 吉田 海舟	4	140	37	H18.12.4	男	先鋒 佐々木 俠峨	4	138	35	H18.6.26	男		
秋田県							山形県						
													
監督 山中 晶史							監督 高橋 喜久雄						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 佐藤 光希	6	160	90	H16.8.7	男	大将 小林 夢人	6	150	43	H16.12.17	男		
副将 伊藤 一牙	6	158	76	H17.3.12	男	副将 栗野 元太	5	153	80	H17.8.27	男		
中堅 嶋山 凱	5	159	93	H17.7.17	男	中堅 小林 健琉	5	150	58	H17.7.19	男		
次鋒 若崎 貴志	5	160	78	H17.6.23	男	次鋒 笹沼 伸太郎	5	148	35	H18.3.9	男		
先鋒 藤井 統司	4	147	55	H18.6.7	男	先鋒 遠藤 正太	4	148	63	H18.8.29	男		

福島県							茨城県						
													
監督 山崎 憲一							監督 真中 進						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	新妻 玲音	6	156	80	H16.9.23	男	大将	カフレ ガブリエル	6	166	71	H16.8.29	男
副将	矢吹 武流	6	163	71	H16.7.31	男	副将	カフレ ジュリアーノ	6	167	69	H16.8.29	男
中堅	吉田 光希	5	161	95	H18.1.25	男	中堅	堀江 惣	5	148	54	H17.4.10	男
次鋒	熊田 耕介	5	138	40	H18.2.23	男	次鋒	森 静玖	5	156	52	H17.4.11	女
先鋒	我妻 賢吾	4	146	50	H18.7.20	男	先鋒	杉山 諒成	4	150	88	H18.6.13	男
栃木県							群馬県						
													
監督 内藤 智弘							監督 小野塚 弘						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	岡 葉月	6	156	68	H16.8.21	女	大将	菊池 晏至	6	169	84	H16.4.8	男
副将	齋五 澤凌	6	160	66	H16.4.28	男	副将	長谷川 環	6	165	61	H16.5.14	男
中堅	山口 統矢	5	149	66	H17.11.4	男	中堅	丸山 粹斗	5	158	95	H17.6.8	男
次鋒	岡崎 弥乃	5	144	45	H17.5.26	女	次鋒	桑山 陽翔	5	149	75	H17.10.11	男
先鋒	川岸 伊吹	4	142	54	H18.6.7	男	先鋒	竹吉 瑞樹	4	143	48	H18.6.3	男
埼玉県							千葉県						
													
監督 寺沢 安夫							監督 杉崎 彰彦						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	坂口 稜	6	161	75	H16.10.14	男	大将	田邊 琉星	6	164	100	H16.12.4	男
副将	中善 寺響	6	159	55	H16.4.7	男	副将	遠藤 大城	6	156	94	H16.8.3	男
中堅	増田 光裕	5	139	52	H17.9.15	男	中堅	村山 福	5	152	64	H17.9.28	女
次鋒	小山 結愛	5	144	52	H17.4.7	女	次鋒	川端 倅明	5	147	45	H17.11.5	男
先鋒	大平 哲見	4	135	35	H18.6.26	男	先鋒	田村 侑己	4	145	39	H18.12.28	男

神奈川県							山梨県						
													
監督 英 道 生							監督 渡 辺 直 也						
	氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別		氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別
大将	唐 木 康 大	6	159	88	H16.9.22	男	大将	小 佐 野 貴 登	6	155	74	H17.3.4	男
副将	石 村 勇 人	6	160	61	H16.7.27	男	副将	鄭 拓 凡	6	155	60	H16.12.10	男
中堅	山 口 翔 太 郎	5	145	65	H17.4.11	男	中堅	横 張 友 樹	5	152	61	H17.4.16	男
次鋒	真 田 康 志 郎	5	146	55	H17.4.22	男	次鋒	柏 木 一 採	5	158	50	H17.7.11	男
先鋒	鏑 木 克 優	4	149	55	H18.5.29	男	先鋒	渡 辺 大 樹	4	138	40	H18.10.9	男
東京都 A							東京都 B						
													
監督 朝 比 奈 竜 真							監督 向 井 幹 博						
	氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別		氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別
大将	大 木 羅 王	6	163	93	H16.7.20	男	大将	須 藤 龍 一	6	146	70	H16.9.29	男
副将	田 中 詩 音	6	167	86	H16.4.4	男	副将	大 峯 光 生	6	153	56	H16.12.13	男
中堅	佐々木 勇 翔	5	152	76	H18.3.6	男	中堅	大 村 丈	5	158	60	H17.5.11	男
次鋒	櫻 井 柔 士	5	152	57	H17.5.4	男	次鋒	石 渡 壮 堅	5	148	53	H17.4.26	男
先鋒	堀 内 大 幹	4	138	50	H18.12.30	男	先鋒	饒 平 名 和 貴	4	145	60	H18.4.6	男
新潟県							長野県						
													
監督 星 野 力							監督 内 山 貴 之						
	氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別		氏 名	学 年	身 長	体 重	生 年 月 日	性 別
大将	渡 邊 大 地	6	165	76	H16.7.24	男	大将	斎 藤 颯 太	6	158	76	H16.5.8	男
副将	榎 本 慎 太	6	150	47	H17.1.19	男	副将	芝 山 豊	6	151	63	H17.3.12	男
中堅	石 本 泰 士	5	160	65	H17.4.18	男	中堅	山 口 遼 馬	5	150	61	H17.5.13	男
次鋒	皆 川 康 介	5	142	35	H17.12.23	男	次鋒	北 原 想 大	5	148	39	H17.8.16	男
先鋒	岩 渕 善 慈	4	140	50	H18.7.28	男	先鋒	新 井 善 心	4	138	31	H18.8.23	男

富山県						石川県							
													
監督 宮田正春						監督 窪田浩二							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	石 畠 誠	6	156	63	H16.12.1	男	大将	梅 野 樹	6	153	63	H16.8.12	男
副将	浦 田 繁也	6	168	60	H16.9.28	男	副将	石 川 大真	6	147	50	H16.10.13	男
中堅	杉 村 元希	5	162	75	H17.7.8	男	中堅	松 川 良想	5	150	88	H17.12.12	男
次鋒	若 林 蓮斗	5	152	60	H17.8.19	男	次鋒	木 鈴 覇	5	143	39	H17.5.18	男
先鋒	石 畠 来美	4	146	44	H18.11.1	女	先鋒	村 一刀斎	4	141	41	H18.4.24	男
福井県						静岡県							
													
監督 佐々木西盛						監督 佐藤泰史							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	岡 田 勇 気	6	157	82	H16.5.21	男	大将	木 内 銀 平	6	166	72	H16.4.3	男
副将	花 澤 真 輝	6	156	79	H16.6.12	男	副将	小 林 勇 斗	6	142	42	H17.3.18	男
中堅	齊 藤 奨 大	5	145	46	H17.10.18	男	中堅	杉 山 彪 馬	5	146	73	H17.8.21	男
次鋒	古 川 雅 人	5	140	35	H17.5.19	男	次鋒	冲 山 智	5	156	71	H17.12.10	男
先鋒	土 合 紫 真	4	139	35	H18.9.6	男	先鋒	真 田 諒 太	4	142	46	H18.5.23	男
愛知県						三重県							
													
監督 羽田野 剛						監督 水谷澄夫							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	山 本 真	6	153	68	H16.4.29	男	大将	山 本 步 夢	6	167	77	H16.5.3	男
副将	竹 市 裕 亮	6	148	43	H16.10.7	男	副将	田 中 蒼 志郎	6	166	65	H16.10.15	男
中堅	富 田 猛 瑠	5	157	65	H18.2.25	男	中堅	三 浦 康 瑚	5	148	75	H18.1.6	男
次鋒	里 愛 結	5	145	42	H17.4.25	女	次鋒	山 科 啓 容	5	153	55	H17.5.6	男女
先鋒	大多和 心	4	144	54	H18.9.20	女	先鋒	早 川 綾 香	4	149	51	H18.4.24	女

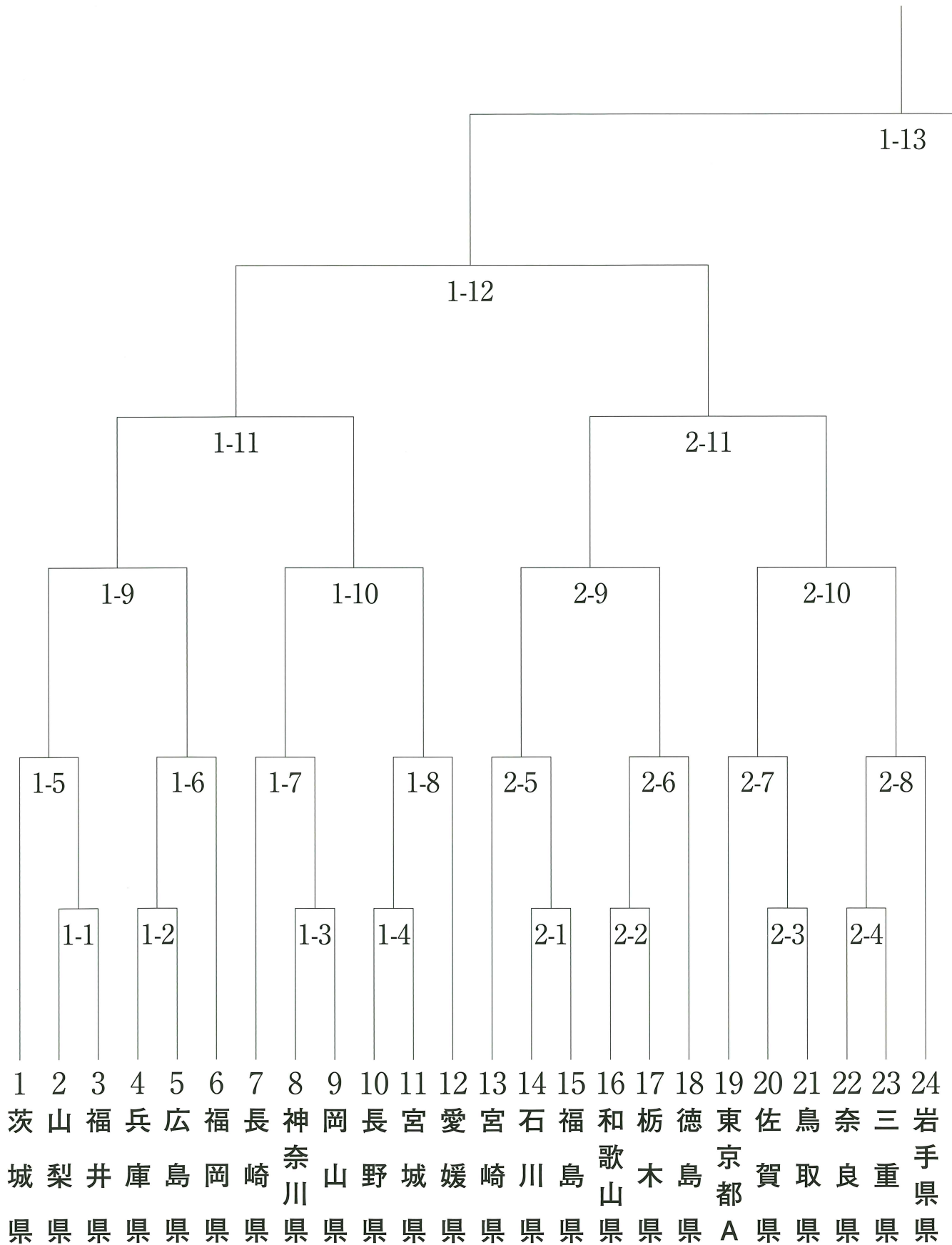
岐阜県							滋賀県						
													
監督 渡邊 勇次							監督 久西 睦人						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	山田 琴	6	151	57	H16.5.5	女	大将	森本 聡二郎	6	162	64	H16.6.22	男
副将	谷崎 工之助	6	147	44	H16.8.23	男	副将	増田 耀馨	6	140	49	H17.1.13	男
中堅	鈴木 魁人	5	161	61	H17.5.4	男	中堅	南橋 雪菜	5	146	47	H17.4.16	女
次鋒	尾崎 仁	5	146	53	H17.7.20	男	次鋒	吉岡 涉真	5	137	38	H17.6.28	男
先鋒	田中 佑哉	4	140	56	H18.8.27	男	先鋒	酒井 柁成	4	142	36	H18.5.1	男
京都府							奈良県						
													
監督 岡田 達也							監督 石津 佳和						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	中川 凱斗	6	153	57	H16.6.20	男	大将	中居 優樹	6	153	70	H16.6.27	男
副将	堀 慶音	6	153	56	H16.8.24	男	副将	有馬 正明	6	153	47	H16.8.31	男
中堅	石原 求道	5	158	63	H17.4.25	男	中堅	瀧藤 真治	5	147	61	H17.8.2	男
次鋒	福田 銀次	5	144	39	H17.7.8	男	次鋒	水 振瑞紀	5	160	57	H17.5.21	男
先鋒	城本 憲生	4	140	60	H19.3.5	男	先鋒	辺 方和博	4	145	58	H18.6.11	男
和歌山県							兵庫県						
													
監督 神 人 稔							監督 本 田 万 理						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	椿原 里梨	6	156	58	H16.8.20	女	大将	村瀬 浩樹	6	158	82	H16.5.7	男
副将	貝尻 篤哉	6	142	36	H17.3.1	男	副将	中村 乾渡	6	160	65	H16.4.15	男
中堅	石川 凧	5	149	63	H17.6.8	男	中堅	浮田 桜史朗	5	134	47	H17.4.9	男
次鋒	江川 凌介	5	148	46	H17.5.13	男	次鋒	福田 大和	5	130	44	H18.1.27	男
先鋒	椿原 梨央	4	135	43	H18.10.17	女	先鋒	岡本 樹梨按	4	148	63	H18.7.25	男

大阪府						岡山県					
											
監督 山口 真一						監督 穴 竈 学					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 澤谷 魁人	6	170	88	H16.4.22	男	大将 平 真大	6	155	67	H16.8.16	男
副将 上田 夏也	6	158	58	H16.7.29	男	副将 高橋 勇人	6	141	49	H16.6.14	男
中堅 笹原 浩生	5	158	84	H17.12.26	男	中堅 木 響	5	146	63	H17.6.24	男
次鋒 市谷 權人	5	153	55	H17.7.19	男	次鋒 八富 田樹	5	150	58	H17.5.21	男
先鋒 梶本 涼泰	4	144	53	H18.7.16	男	先鋒 塚崎 陽大	4	148	38	H18.4.26	男
鳥取県						島根県					
											
監督 長原 直人						監督 田中 勤					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 高橋 優輝	6	165	83	H16.4.23	男	大将 岡田 慶志朗	6	153	78	H16.9.17	男
副将 西村 夢人	6	146	56	H16.6.29	男	副将 南波 魁	6	156	62	H16.11.19	男
中堅 澤田 陸月	5	140	53	H17.12.29	男	中堅 要戸 奏風	5	137	47	H17.10.28	男
次鋒 奥園 虎大	5	135	35	H17.12.24	男	次鋒 田窪 剛共	5	143	42	H17.4.5	男
先鋒 松尾 駿汰	4	147	38	H18.4.10	男	先鋒 中田 泰輔	4	150	65	H18.5.24	男
広島県						山口県					
											
監督 河野 誠						監督 若月 宏之					
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将 高原 健伸	6	158	88	H17.1.27	男	大将 樋口 幹歩	6	160	65	H16.12.17	男
副将 宮本 颯大	6	161	88	H16.6.12	男	副将 木村 春輝	6	158	59	H16.4.24	男
中堅 三好 慶紀	5	152	59	H17.9.6	男	中堅 岡田 莉咲	5	144	58	H17.4.12	女
次鋒 木原 慧登	5	152	56	H17.5.11	男	次鋒 中村 束琉	5	145	43	H17.12.19	男
先鋒 三河内 陸至	4	132	39	H18.11.25	男	先鋒 河野 太一	4	141	40	H19.2.3	男

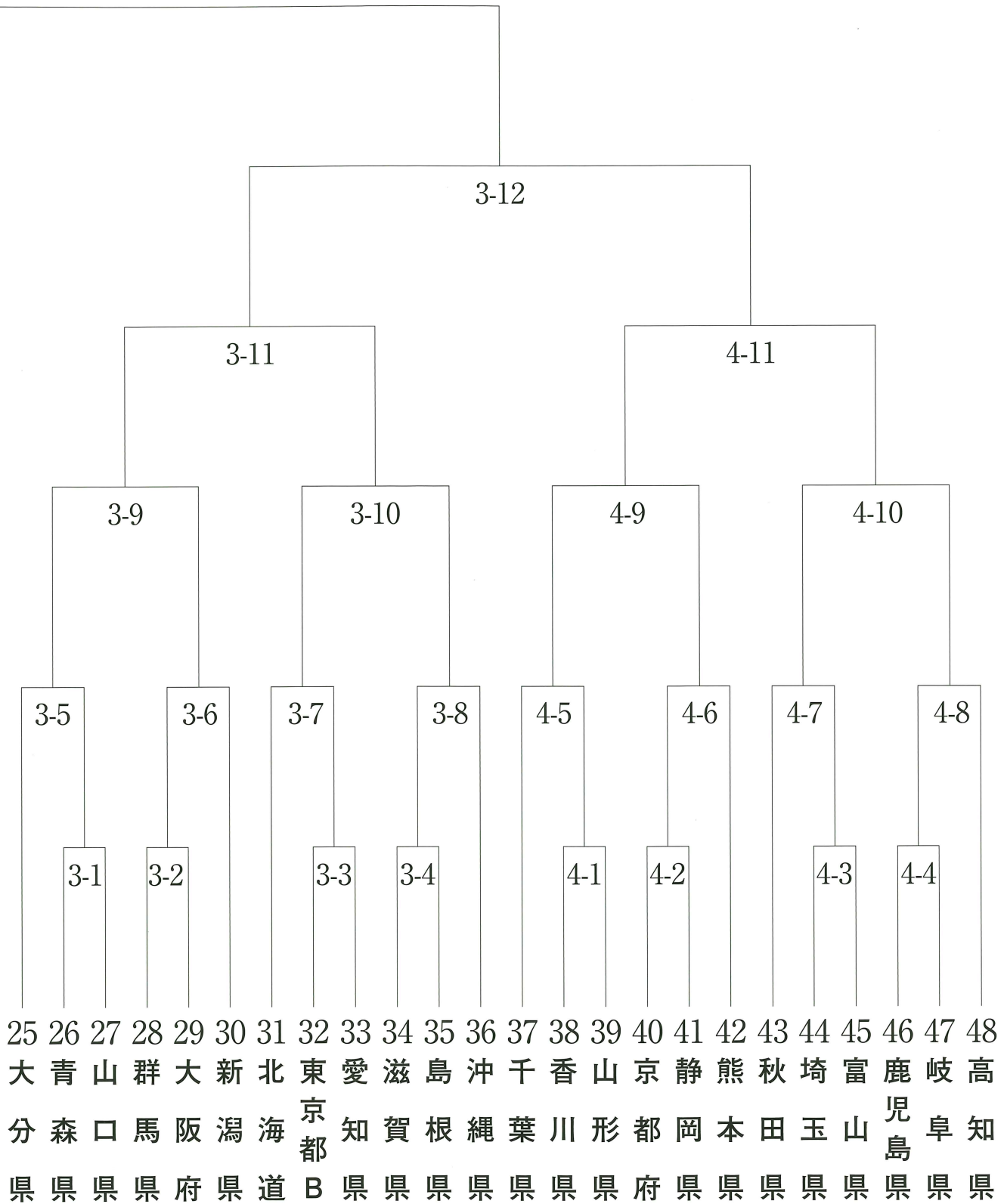
香川県							愛媛県						
													
監督 松本孝広							監督 沖秀和						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 細井岳樹	6	152	53	H16.4.30	男	大将 高橋颯葉	6	155	78	H16.5.13	男		
副将 秋山大季	6	151	51	H16.12.28	男	副将 山本英太	6	155	49	H16.4.18	男		
中堅 南原怜生	5	146	42	H17.8.3	男	中堅 加地翔太	5	148	62	H17.4.28	男		
次鋒 横井蓮	5	129	30	H17.4.7	男	次鋒 杉本明豊	5	153	60	H17.11.15	男		
先鋒 福嶋日向	4	145	62	H18.5.25	男	先鋒 福原丈一朗	4	147	60	H18.8.27	男		
徳島県							高知県						
													
監督 堀敏夫							監督 中山泰雄						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 鳥海廉	6	155	68	H16.12.17	男	大将 谷脇弦起	6	155	69	H16.7.22	男		
副将 晃昇仁佑	6	160	60	H16.9.16	男	副将 樋口大翔	6	160	48	H16.5.29	男		
中堅 紙永雄大	5	152	66	H17.6.22	男	中堅 三宅創太	5	145	58	H17.9.4	男		
次鋒 三ツ石大剛	5	148	43	H17.10.12	男	次鋒 安岡煌盛	5	148	49	H17.6.11	男		
先鋒 中道咲桜	4	145	56	H18.12.6	女	先鋒 谷脇杜和	4	136	48	H18.5.1	男		
福岡県							大分県						
													
監督 熊谷岳也							監督 永竿茂男						
氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将 熊谷諒也	6	157	75	H16.5.22	男	大将 佐藤晴輝	6	156	74	H16.9.17	男		
副将 福田一斗	6	153	50	H16.6.21	男	副将 長澤響	6	150	48	H16.5.8	男		
中堅 谷崎吏来	5	139	59	H17.10.21	男	中堅 伊藤瑳紅	5	149	64	H17.9.27	男		
次鋒 佐藤怜	5	135	36	H17.5.12	男	次鋒 高木葉月	5	142	37	H17.7.18	女		
先鋒 本田里来	4	149	49	H18.4.3	女	先鋒 吉田太陽	4	140	46	H18.4.2	男		

佐賀県						長崎県							
													
監督 古澤 均						監督 中村 一喜							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	吉富 迅人	6	154	67	H16.6.7	男	大将	増田 隆人	6	156	74	H16.4.29	男
副将	石松 廉	6	155	50	H16.5.3	男	副将	中村 龍ノ輔	6	150	63	H16.11.7	男
中堅	永田 結菜	5	145	48	H18.1.19	女	中堅	桂海 心	5	152	66	H17.7.2	男
次鋒	西原 大地	5	136	34	H17.9.6	男	次鋒	池田 実琴	5	150	54	H17.12.13	女
先鋒	古川 幸樹	4	138	33	H18.10.1	男	先鋒	川口 克希	4	141	46	H18.8.4	男
熊本県						宮崎県							
													
監督 清崎 威朗						監督 坂本 敏宏							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	牧野 泰晟	6	156	78	H17.1.24	男	大将	井手 翔真	6	150	60	H16.9.18	男
副将	柿木 拓磨	6	147	70	H16.10.27	男	副将	川崎 愛乃	6	147	60	H16.6.21	女
中堅	東家 龍樹	5	155	107	H17.12.10	男	中堅	工藤 悠祐	5	156	67	H17.4.3	男
次鋒	緒方 寛明	5	155	75	H17.6.29	男	次鋒	栗林 智也	5	140	38	H17.7.26	男
先鋒	佐藤 弘崇	4	137	50	H18.6.16	男	先鋒	橋本 凌悟	4	133	40	H18.7.29	男
鹿児島県						沖縄県							
													
監督 林 岩宏						監督 照屋 勝利							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	山神 純汰	6	164	73	H16.8.26	男	大将	上原 るい	6	146	41	H17.2.4	女
副将	西元 弘樹	6	160	55	H16.8.31	男	副将	宮平 匡一郎	5	157	67	H17.5.16	男
中堅	作本 迅	5	145	40	H17.7.22	男	中堅	知念 泰津	5	146	53	H17.6.21	男
次鋒	本白 水天	5	134	31	H18.1.19	男	次鋒	宮平 尚岩	5	155	45	H17.4.21	男
先鋒	濱田 昇龍	4	149	73	H18.11.19	男	先鋒	渡慶次 倫生	4	157	64	H18.5.13	男

第25回日整全国少年



柔道大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

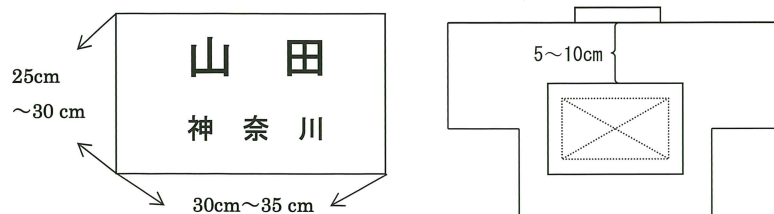
第6回日整全国少年柔道形競技会実施要項

1. 日 時 平成28年10月9日(日) 午前8時開場
午前9時開会
2. 会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171
3. 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手的手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
4. 主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
7. 参 加 資 格 各地区(柔道ブロック)より予選を経て、計30チーム出場
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)

地 区	都 道 府 県	出場チーム数
北 海 道	北海道	2
東 北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	3
北 関 東	栃木・群馬	2
中 関 東	茨城・埼玉・山梨	2
南 関 東	千葉・神奈川	2
東 京	東京	2
北信越東部	新潟・長野	1
北信越西部	富山・石川・福井	2
東海東部	静岡・愛知	2
東海西部	三重・岐阜	1
近 畿	滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫	3
大 阪	大阪	3
中 国	岡山・鳥取・島根・広島・山口	1
四 国	香川・愛媛・徳島・高知	1
九 州	福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	3

※同一都道府県複数チーム出場の場合のチーム名の例：大阪A、大阪B、大阪C

8. 選手団 (1)構成 監督1名 選手2名
 (2)選手選考方法 各地区で選出する。
 (3)選手内容 小学生(4年生以上)
 (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
 (5)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
9. 競技種目 試合開始後の変更は、負傷が出た場合でも認めない。
10. 競技方法 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
 (1)「講道館柔道形競技規定(平成25年4月1日施行)」により行う。
 ただし、予選は下記のとおり行う。
 ①出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分ける。
 ②各ブロック上位1チーム(計4チーム)が決勝進出。
 ③予選の審査員は各2名。
 ④予選の得点は決勝に継承しない。
 (2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。
11. 会議 審査員、監督会議は競技会開始前に会場にて行う。
12. 表彰 (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
 (2)優勝・準優勝・第三位、第四位を表彰する。
 (3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
 (4)入賞1チーム(原則、優勝チーム)は次年度5月5日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。(選手団の交通費および傷害保険は日整負担とする。)
13. 審査員 審査員は、講道館指導部に依頼する。
14. 申し込み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
 (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
 (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
 (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18.集合写真 参照)
 (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。
15. 交通費 選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。
16. 宿泊 (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
 (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
17. ゼッケン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



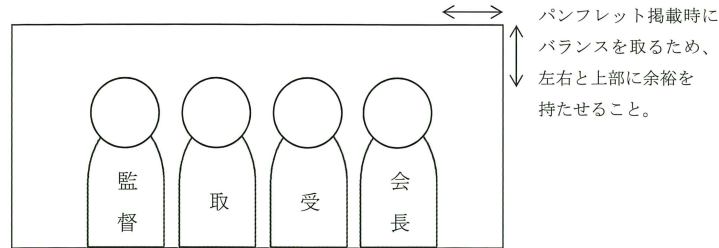
※南関東地区の神奈川県チームの場合

- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
 (2)サイズは縦25~30cm、横30~35cm。

- (3)苗字（姓）は上側 2/3、所属の都道府県名は下側 1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から 5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18. 集 合 写 真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長の順。
- (3)立位、胸から上を撮影。
- (4)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

19. 特 記 事 項

- (1)本大会では「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
 なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20. そ の 他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)競技会当日は健康保険証を持参すること。（写でも可）
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要となるところもあるので、遺漏のないようにすること。

第6回日整全国少年柔道形競技会 競技順

予 選

Aブロック 第1試合場

順序	チーム	得点
1	北海道 A	
2	岐阜県	
3	静岡県	
4	京都府	
5	和歌山県	
6	栃木県	
7	山形県 A	

Bブロック 第2試合場

順序	チーム	得点
1	山形県 B	
2	山梨県 A	
3	福井県	
4	愛知県	
5	青森県	
6	北海道 B	
7	岡山県	

Cブロック 第3試合場

順序	チーム	得点
1	福岡県	
2	奈良県	
3	大阪府	
4	千葉県	
5	長野県	
6	東京都 A	
7	香川県	

Dブロック 第4試合場

順序	チーム	得点
1	大分県	
2	石川県	
3	神奈川県	
4	東京都 B	
5	群馬県	
6	山梨県 B	
7	佐賀県	

決 勝

第1試合場

順序	チーム	得点
1		
2		
3		
4		

第6回日整全国少年柔道形競技会出場者一覧表

北海道 A						北海道 B					
											
監督 工藤重孝						監督 谷川広幸					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	長谷川 讓	北海道	4	H18.5.28	男	取受	谷川 湖雪	北海道	6	H17.3.27	女
	川村 希蓮	北海道	5	H18.1.31	男		栗林 穂香	北海道	6	H16.4.6	女
青森県						山形県 A					
											
監督 高谷明						監督 細谷睦基					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	高谷 駿	青森県	4	H18.8.3	男	取受	海和 健斗	山形県	6	H17.2.10	男
	佐藤 悠功	青森県	5	H17.11.23	男		海和 遥斗	山形県	6	H17.2.10	男
山形県 B						栃木県					
											
監督 和田一則						監督 木下尚則					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	佐竹 萌	山形県	5	H17.5.8	女	取受	梶本 好	栃木県	6	H16.8.4	女
	若月 真都偉	山形県	6	H16.10.29	男		相澤 海奏	栃木県	5	H17.12.20	男
群馬県						山梨県 A					
											
監督 渡辺良行						監督 西村政重					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	門倉 由堯	群馬県	6	H16.11.30	男	取受	山根 壮太	山梨県	6	H16.7.20	男
	田村 翼	群馬県	6	H16.8.1	男		近藤 春菜	山梨県	5	H17.6.28	女

山梨県 B						千葉県					
											
監督 渡邊 洋平						監督 亀山 和男					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	萱沼 皇裕	山梨県	5	H18.2.21	男	取受	大鷲 泰生	千葉県	6	H17.1.31	男
	河西 光貴	山梨県	5	H17.5.10	男		田陽	千葉県	5	H17.5.16	男
神奈川県						東京都 A					
											
監督 室田 次朗						監督 中島 憲太郎					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	飛田 美緒	神奈川県	6	H17.1.26	女	取受	米嵩 千輝	東京都	5	H17.9.19	男
	小寺 隼人	神奈川県	6	H16.5.30	男		吉川 小太郎	東京都	5	H17.4.8	男
東京都 B						長野県					
											
監督 川上 哲男						監督 田中 健一					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	杉本 佳奈	東京都	5	H17.9.8	女	取受	坂本 達哉	長野県	5	H17.4.4	男
	竹内 大翔	東京都	6	H16.11.6	男		坂本 晴哉	長野県	5	H17.4.4	男
石川県						福井県					
											
監督 坂田 和也						監督 山本 幸雄					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	道上 悠作	石川県	5	H18.3.16	男	取受	平本 結菜	福井県	5	H17.8.26	女
	倉又 作權	石川県	4	H19.3.15	男		大村 望乃	福井県	6	H16.6.7	女

静岡県						愛知県					
											
監督 渡邊 正人						監督 森 正仁					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	川合 凛斗	静岡県	5	H18.3.17	女	取受	牧園 羽菜	愛知県	5	H17.12.31	女
	守野 愛斗	静岡県	5	H17.9.9	男		石原 梗雅	愛知県	5	H17.11.29	男
岐阜県						京都府					
											
監督 中山 智史						監督 小野木 俊文					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	日比野 るん菜	岐阜県	6	H16.11.12	女	取受	今井 遼河	京都府	5	H17.7.7	男
	安藤 駿二	岐阜県	6	H17.1.27	男		渡邊 晴仁	京都府	6	H17.3.18	男
奈良県						和歌山県					
											
監督 南 楚千賀						監督 尾崎 行雄					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	山田 晟美	奈良県	5	H18.2.17	男	取受	尾崎 嗣隆	和歌山県	4	H18.6.8	男
	萩原 緒美	奈良県	5	H17.6.17	女		宮前 陽夕向	和歌山県	4	H18.8.12	男
大阪府						岡山県					
											
監督 有川 勇貴						監督 早川 和徳					
	氏名	都道府県	学年	生年月日	性別		氏名	都道府県	学年	生年月日	性別
取受	川原 康成	大阪府	6	H16.7.29	男	取受	伊東 宏祐	岡山県	6	H16.4.27	男
	松村 勇生	大阪府	6	H16.10.30	男		小村 瑞季	岡山県	6	H16.7.15	女

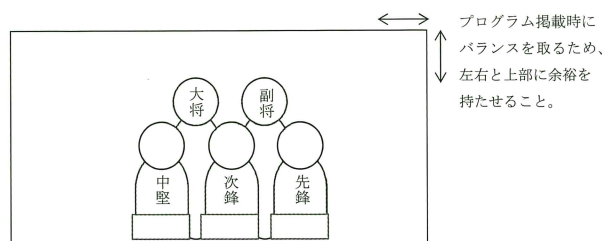
香 川 県						福 岡 県					
											
監 督 河 邊 法 隆						監 督 高 石 雅 徳					
	氏 名	都道府県	学 年	生年月日	性 別		氏 名	都道府県	学 年	生年月日	性 別
取	大 西 萌 葉	香 川 県	6	H16.7.10	女	取	田 崎 柊 伍	福 岡 県	6	H17.2.7	男
受	阿 河 紅	香 川 県	6	H16.6.1	女	受	豊 福 花 梨	福 岡 県	6	H16.9.18	女
大 分 県						佐 賀 県					
											
監 督 安 東 鉄 男						監 督 西 村 英 樹					
	氏 名	都道府県	学 年	生年月日	性 別		氏 名	都道府県	学 年	生年月日	性 別
取	林 優 那	大 分 県	5	H17.4.3	女	取	田 中 芙 実	佐 賀 県	5	H17.9.16	男
受	白 根 新 大	大 分 県	5	H17.8.4	男	受	西 村 実 涼	佐 賀 県	6	H16.7.22	男

厚生労働大臣旗争奪

第40回日整全国柔道大会実施要項

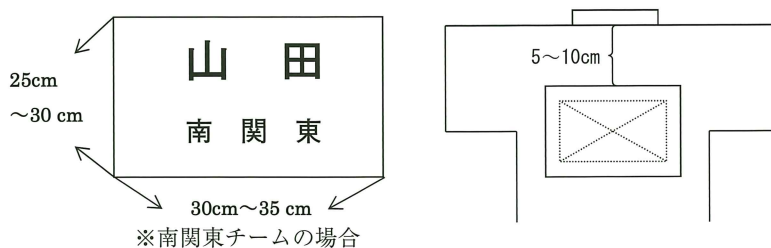
- | | | | |
|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 1. 日 | 時 | 平成28年10月9日(日) | 午前8時開場
午前9時開会 |
| 2. 会 | 場 | 〒112-0003
東京都文京区春日1-16-30 講道館 大道場(7階)、学校道場・国際部道場(6階)
電 話 03-3818-4171 | |
| 3. 趣 | 旨 | 柔道整復師の人格の陶冶と資質の向上をはかり、国民医療の発展に尽くし、併せて地域柔道の普及発展と国民の体育増進に寄与することを目的とする。 | |
| 4. 主 | 催 | 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
http://www.shadan-nissei.or.jp/ | |
| 5. 後 | 援 | 厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社 | |
| 6. 協 | 賛 | 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合 | |
| 7. 主 | 管 | 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会 | |
| 8. 参 | 加 資 格 | (1)柔道ブロックより、選出された参段以上の選手であること。
ただし20代はその限りではない。
(2)その年の6月30日現在で日整会員であること。
(3)優勝チームは、次年度に2チーム出場させることができる。
(4)監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。 | |
| 9. 選 | 手 団 | (1)構 成 監督1名 選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 大将50歳以上 副将40歳代 中堅30歳代
次鋒30歳代 先鋒20歳代
(4)選手年齢は試合当日の満年齢をもって決める。
(5)配列は生年月日順とするが、同一の場合は軽量より配列のこと。
当該年代の選手には上位年代の選手を当てることができる。
(6)補欠は認めない。
(7)選手の変更は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
ただし、同一年代の者、または上位年代の者をもって補充する。
なお、試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。 | |
| 10. 試 | 合 | (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「柔道整復師柔道試合審判規定」による。
(3)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦を1回行い必ず勝敗を決する。
(4)試合時間は3分間とする。
(5)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
(6)準々決勝～決勝戦は7階大道場にて行う。 | |

11. 審 判 員 36名 Bライセンス以上
柔道ブロックより各1名とし、残りは大会本部にて選出する。
12. 会 議 審判員監督会議は開会式前に会場にて行う。
13. 表 彰 (1)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰する。
(2)優秀選手5名を表彰する。
(3)功労表彰(審判、監督、選手、形演武者として5回以上の出場通算とする。)
(4)特別功労表彰(選手として10回、15回、20回、以後5回ごとの出場通算とする。)
(5)通算基準は前回大会までとする。
(6)出場証を授与する。
14. 申 し 込 み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
(2)参加選手は医師の健康証明書を申し込み時に必ず提出のこと。
(3)申し込み締切日は8月末日必着とする。
15. 交 通 費 選手団の交通費は主催者の負担とする。
16. 宿 泊 (1)宿泊費は各柔道ブロックの負担とする。
(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
17. 集 合 写 真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
(2)並びは左から、後列立位：大将、副将、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
(3)3MB以上のJPGデータで提出のこと。






18. ゼ ッ ケ ン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
(2)サイズは縦25~30cm、横30~35cm。
(3)苗字(姓)は上側2/3、所属の柔道ブロック名は下側1/3。
(4)縫い付けの場所は後ろ襟から5~10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

19. 特 記 事 項
- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
 - (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
20. そ の 他
- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
 - (2)試合当日は健康保険証を持参すること（写でも可）。
 - (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
 - (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。

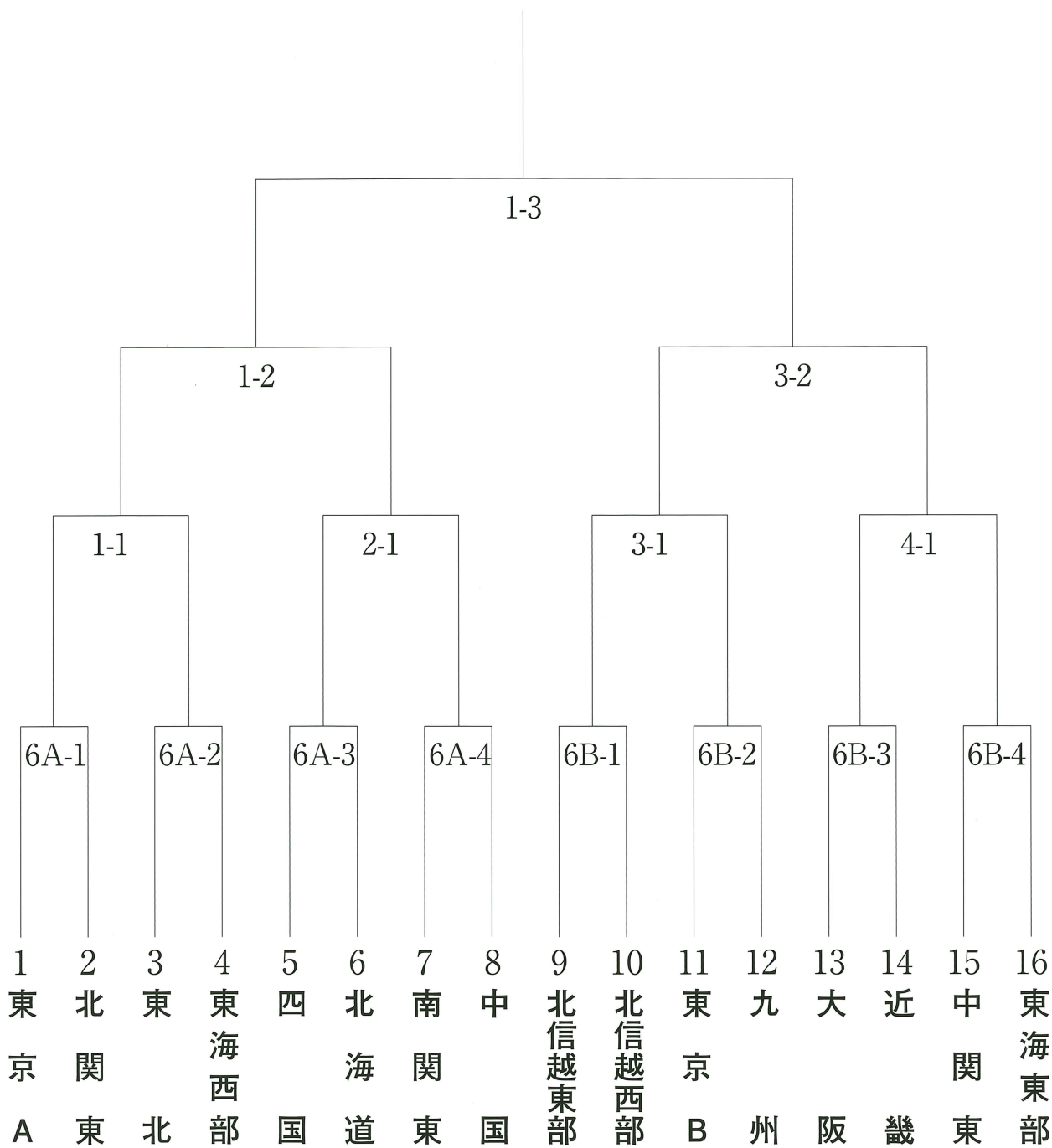
第40回 日整全国柔道大会参加者一覧

北海道							東北						
													
監督 7段 室田 晴 康							監督 3段 佐藤 幸						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	6段	中 西	誠 誠	173	85	51才	大将	6段	太 田	邦 雄	174	88	56才
副将	6段	澤 田	哲 也	182	100	49才	副将	5段	工 藤	涉 涉	171	96	41才
中堅	5段	室 田	多 哉	180	83	32才	中堅	5段	神 谷	辰 彦	174	76	40才
次鋒	4段	西 尾	義 裕	173	77	32才	次鋒	4段	松 田	幸 泰	176	135	32才
先鋒	5段	葉名尻	亘 亘	173	73	31才	先鋒	4段	牧 野	貴 彦	181	125	29才
北 関 東							中 関 東						
													
監督 7段 木 暮 昌 利							監督 6段 大 澤 正 英						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	5段	小 椋	国 吉	166	88	53才	大将	6段	高 橋	洋 一	180	94	55才
副将	6段	嶋 村	和 彦	179	98	48才	副将	5段	登 本	茂 芳	177	88	42才
中堅	5段	菅 野	真 貴	182	110	37才	中堅	5段	金 子	哲 久	175	86	41才
次鋒	4段	倉 井	康 雄	178	93	33才	次鋒	5段	新 井	伸 章	181	97	39才
先鋒	4段	刈 屋	遵 遵	178	83	33才	先鋒	3段	渡 辺	昇 平	178	110	31才
南 関 東							東 京 A						
													
監督 7段 吉 田 正 治							監督 5段 上 本 英 彦						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	7段	宮 本	隆 弘	177	90	51才	大将	5段	齊 藤	文 教	174	85	54才
副将	6段	岡 本	雅 信	184	95	42才	副将	5段	津久井	佑 隆	174	83	44才
中堅	5段	坂 本	周 作	175	95	35才	中堅	5段	杉 本	秀 人	174	100	38才
次鋒	5段	軽 部	友 和	178	83	34才	次鋒	3段	大 村	昌 弘	182	113	37才
先鋒	4段	横 尾	大 悟	177	81	29才	先鋒	5段	和 田	雅 史	180	100	31才

東京 B							北信越東部						
													
監督 6段 原 豊							監督 5段 今井 達 栄						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	5段	洪 谷	和 志	168	95	51才	大将	5段	齐 藤	公 志 郎	170	95	52才
副将	5段	奥 川	賢 一	170	93	41才	副将	6段	古 谷	富 治	176	85	44才
中堅	4段	野 崎	洋	175	81	40才	中堅	5段	牛 木	幹 人	173	89	39才
次鋒	4段	木野田	浩 平	178	95	39才	次鋒	6段	岩 下	貴 士	176	110	37才
先鋒	3段	杉 村	恭 司	186	117	35才	先鋒	5段	村 山	洸 介	167	67	34才
北信越西部							東海東部						
													
監督 5段 西 川 典 孝							監督 5段 岩 澤 勇 治						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	6段	丸 田	克 幸	172	98	50才	大将	7段	石 田	雅 明	180	95	56才
副将	6段	川 口	稔	171	108	45才	副将	5段	岩 澤	勇 治	173	100	48才
中堅	5段	城 寶	忠 信	174	90	40才	中堅	4段	吉 田	卓 実	186	85	40才
次鋒	5段	田 中	寿 人	175	90	37才	次鋒	3段	浅 井	友 哉	188	103	31才
先鋒	3段	窪 田	和 樹	182	90	27才	先鋒	3段	岡 崎	高 章	184	83	27才
東海西部							近 畿						
													
監督 6段 古 市 博 己							監督 5段 岡 田 達 也						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	5段	日下部	正 樹	173	75	50才	大将	4段	川 口	雅 也	175	109	55才
副将	6段	篠 田	善 晴	175	88	47才	副将	6段	湊 谷	知 幹	179	115	44才
中堅	5段	川 崎	洋 平	174	90	38才	中堅	5段	兼 田	旭 紘	166	82	38才
次鋒	4段	星 野	紘 輝	176	100	38才	次鋒	3段	矢 根	和 紀	173	100	33才
先鋒	3段	札 堂	勇	174	86	35才	先鋒	2段	ガンバートル	フデレムフ	173	90	29才

大 阪							中 国						
													
監 督 7段 玉 山 晋 治							監 督 6段 渡 辺 剛						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	3段	石 居 謙 二	174	102	56才	大将	7段	藤 田 哲 朗	165	85	61才		
副将	6段	山 下 淳	181	110	52才	副将	5段	中 谷 弘	182	95	49才		
中堅	6段	桂 剛	178	96	44才	中堅	3段	森 川 雄 策	172	83	38才		
次鋒	4段	平 岡 政 憲	170	148	38才	次鋒	4段	折 本 智 靖	182	140	36才		
先鋒	4段	樋 口 真 臣	174	105	38才	先鋒	4段	山 口 剛 志	172	92	30才		
四 国							九 州						
													
監 督 5段 中 山 泰 雄							監 督 6段 国 広 幸 治						
	段位	氏 名		身長	体重	年令		段位	氏 名		身長	体重	年令
大将	7段	茂 木 春 喜	173	80	62才	大将	7段	安 東 鉄 男	176	88	56才		
副将	5段	福 井 宏 治	177	94	43才	副将	6段	檜 山 尚 浩	183	110	47才		
中堅	5段	吉 本 大 輔	169	78	39才	中堅	5段	中 山 直 秀	162	70	39才		
次鋒	4段	古 味 直 憲	175	93	38才	次鋒	5段	馬 場 健 太 郎	163	80	37才		
先鋒	3段	多 田 慎 吾	171	98	30才	先鋒	3段	松 田 純	175	88	33才		

第40回日整全国柔道大会 トーナメント表



※ 1回戦は、6階学校道場（1-8チーム）・6階国際部道場（9-16チーム）で実施

※ 準々決勝～決勝は、7階大道場で実施

形の演武

投の形

(取) 5段 内山 貴之 (長野県) (受) 3段 尾崎 準 (長野県)

固の形

(取) 4段 中山 智史 (岐阜県) (受) 4段 林 聖治 (岐阜県)

平成28年度 日整全国柔道大会功労表彰者氏名一覧

(敬称略・順不同)

特別功労者表彰 (15回)

高橋 洋一 (埼玉県) 森川 雄策 (山口県)

特別功労者表彰 (10回)

岩下 貴士 (長野県) 八本木 通秋 (福井県) 石田 雅明 (愛知県)

功労者表彰 (5回)

筒井 寛幸 (北海道) 松本 明 (茨城県) 刈屋 遵 (栃木県)
田島 隆行 (群馬県) 渡邊 健司 (千葉県) 松崎 勝美 (神奈川県)
渡邊 易彦 (山梨県) 春日井 和幸 (愛知県) 札堂 勇 (三重県)
片田 敏司 (岐阜県) 多田 慎吾 (香川県) 安東 鉄男 (大分県)

フェアプレー賞選考基準

フェアプレー賞選考委員が、3回戦までの敗退チームの中より、賞の対象として、監督選手を含めて、試合態度の優良なチームを各試合場より1チーム選考し表彰いたします。

なお、選考されたチームは、閉会式で表彰いたしますので、帰らずに待機してください。

※フェアプレー賞 (平成20年度17回大会より創設)

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第1回	H. 4.10. 4 講道館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第2回	H. 5.10. 3 講道館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第3回	H. 6.10. 2 講道館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第4回	H. 7.10.15 講道館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第5回	H. 8.10. 6 講道館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第6回	H. 9.10.12 講道館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第7回	H.10.10.11 講道館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第8回	H.11.10.11 講道館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大石道場 (愛知県)
第9回	H.12.10. 9 講道館	五條五大館道場 (奈良県)	朝飛道場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H.13.10. 8 講道館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H.14.10.14 講道館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H.15.10.13 講道館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H.16.10.11 講道館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H.17.10.10 講道館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H.18.10. 9 講道館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H.19.10. 8 講道館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H.20.10.13 講道館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H.21.10.12 講道館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H.22.10.11 講道館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H.23.10.10 講道館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H.24.10. 8 講道館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H.25.10.14 講道館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H.26.10.13 講道館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H.27.10.12 講道館	千 葉 県	広 島 県	神 奈 川 県	兵 庫 県
第25回	H.28.10. 9 講道館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日/会場	優勝	準優勝	第三位	第三位
第1回	S.30.2.20 講道館	(青年の部)			北 関 東
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第2回	S.53.10.28 講道館	南 関 東	北信越西部	四 国	北 関 東
第3回	S.54.9.1 京都旧武徳殿	北信越西部	東 北	南 関 東	東海西部
第4回	S.55.8.30 講道館	東海東部	東 北	北信越西部	西 東 京
第5回	S.56.10.24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第6回	S.57.9.18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東海東部
第7回	S.58.11.5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北信越西部	九 州
第8回	S.59.10.27 講道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第9回	S.60.10.26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S.61.10.25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第11回	S.62.10.24 大阪市立修道館	東海東部	東 京	東 北	九 州
第12回	S.63.10.22 宮城県武道館	東海東部	東 京	北信越西部	大 阪
第13回	H.元.10.28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東海東部	東 北
第14回	H.2.10.27 埼玉県立武道館	東海東部	南 関 東	中 関 東	東海西部
第15回	H.3.10.26 岡山県立武道館	東海東部	北信越西部	近 畿	東 北
(通算16回) 第1回	H.4.10.4 講道館	北 海 道	東 北	九 州	/
(通算17回) 第2回	H.5.10.3 講道館	東 北	東海東部	東 京	/
(通算18回) 第3回	H.6.10.2 講道館	東海東部	北 海 道	東 北	/
第19回	H.7.10.15 講道館	東海東部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H.8.10.6 講道館	東海東部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H.9.10.12 講道館	東 京	南 関 東	東海東部	北信越西部
第22回	H.10.10.11 講道館	東 京	北信越西部	北 関 東	南 関 東
第23回	H.11.10.11 講道館	東 京	東海東部	北信越西部	東 北
第24回	H.12.10.9 講道館	東 京	北信越西部	中 関 東	北信越東部
第25回	H.13.10.8 講道館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H.14.10.14 講道館	東 京	東海東部	大 阪	九 州
第27回	H.15.10.13 講道館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H.16.10.11 講道館	北信越西部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北信越西部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北信越東部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北信越西部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北信越西部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北信越西部	東 京 A	北信越東部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北信越西部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北信越西部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館	東 京	近 畿	北信越西部	南 関 東 B
第40回	H.28.10.9 講 道 館				

日整全国少年柔道形競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第1位	第2位	第3位	第4位
第1回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第2回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第3回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第4回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第5回	H.27.10.12 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	北 海 道 A	静 岡 県
第6回	H.28.10.9 講 道 館				

日整全国柔道大会 「形」演武者

回	年月日	会場	演 技 者	所 属
第1回	S.30.2.20	講道館	(投の形) (取) 蔦谷 正雄 (受) 高野 甚平 (東京都)	(偽我流表形) (捕) 伊東 清治 (受) 関口 敏雄 (東京都)
			(無想流之形) 井上清三郎 谷本 一一 (香川県)	(香取神道流居合術) 杉野 嘉男 (神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形) 佐藤昇一郎 (東京都)	(警視流拳法之形) (捕) 東城福三郎 (受) 鈴木 鑠 (東京都)
			(真蔭流柔術之形) (捕) 三上賢治郎 (受) 瀧沢常三郎 (東京都)	(天神真揚流柔術之形) (捕) 関根 源内 (受) 関根 英男 (東京都)
			(天神真揚流柔術之形) (捕) 宮本 半蔵 (東京都)	(受) 岩佐 之 (宮城県)
			(極の形) (取) 前田 武郷 (受) 仙波 忠雄 (東京都)	(古式の形) (取) 黒須 春次 (受) 藤田 政信 (東京都)
			(投の形) (取) 六段 渋谷 正久 (受) 五段 須藤 安通 (東京都)	(古式の形) (取) 八段 大沢貫一郎 (受) 七段 三浦 六郎 (東京都)
			(投の形) (取) 六段 大槻 柊美 (受) 五段 三宅 博道 (京都府)	(古式の形) (取) 八段 中村治一郎 (受) 八段 廣谷 正己 (京都府)
			(投の形) (取) 六段 六郷 浩庸 (受) 五段 岩崎 律義 (愛知県)	(極の形) (取) 八段 渡辺利一郎 (受) 五段 鈴木 健一 (神奈川県)
			第2回	S.53.10.28
(投の形) (取) 七段 加藤 亨 (受) 七段 武原 利雄 (大分県)	(古式の形) (取) 八段 小島 吉雄 (受) 六段 稲木 博 (福井県)			
第3回	S.54.9.1	京都旧武徳殿	(投の形) (取) 五段 湯浅 光範 (受) 五段 石岡 順三 (広島県)	(古式の形) (取) 八段 湊 庄市 (受) 八段 原田 岩雄 (徳島県)
			(極の形) (取) 六段 高木 志行 (受) 六段 長ヶ部孔司 (東京都)	(古式の形) (取) 八段 伊藤 秋夫 (受) 八段 三浦 六郎 (東京都)
第4回	S.55.8.30	講道館	(投の形) (取) 五段 伊東 祐男 (受) 五段 霜鳥 芳男 (新潟県)	(古式の形) (取) 七段 勝山 清一 (受) 八段 久保 照夫 (富山県)
			(投の形) (取) 八段 加藤 幸夫 (受) 六段 須賀 康明 (千葉県)	(古式の形) (取) 九段 鈴木 鳥松 (受) 七段 下野 努 (茨城県)
第5回	S.56.10.24	横浜文化体育館	(極の形) (取) 六段 岩田 勝 (受) 五段 松下 倫久 (大阪府)	(古式の形) (取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己 (京都府)
			(投裏の形) (取) 七段 工藤 兼雄 (受) 四段 工藤 克之 (秋田県)	(古式の形) (取) 九段 島谷 一美 (受) 七段 鈴木 壮士 (宮城県)
第6回	S.57.9.18	愛知県スポーツ会館	(五の形) (取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己 (京都府)	(極の形) (取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭 (京都府)
			(古式の形) (取) 七段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎 (埼玉県)	(極の形) (取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄 (埼玉県)
第7回	S.58.11.5	神戸市立中央体育館	(極の形) (取) 八段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇 (岡山県)	(起倒流) (取) 七段 内野 幸重 (受) 五段 大谷 崇正 (岡山県)
			(極の形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人 (東京都)	(天神真揚流・投捨の形) (取) 免許 柴田 孝一 (東京都)
第8回	S.59.10.27	講道館	(受) 柴田 孝和	(投の形) (取) 六段 田中 一郎 (受) 五段 下地 秀和 (東京都)
			(五の形) (取) 八段 鈴木 義彦 (受) 八段 新岡 正三 (東京都)	(極の形) (取) 六段 篠原 範昭 (受) 七段 長ヶ部孔司 (東京都)
第9回	S.60.10.26	新潟市鳥谷野総合体育館武道場	(柔の形) (取) 六段 梅津 勝子 (受) 三段 川島 芳江 (東京都)	(投の形) (取) 七段 英 道生 (受) 六段 齊藤 英男 (神奈川県)
			(古式の形) (取) 七段 中野 高男 (受) 七段 村田 次郎 (埼玉県)	(投の形) (取) 六段 吉田 正治 (受) 五段 相沢 克己 (千葉県)
第10回	S.61.10.25	千葉武道館	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)
			(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)	(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)
第11回	S.62.10.24	大阪市立修道館	(極の形) (取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭 (京都府)	(古式の形) (取) 八段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎 (埼玉県)
			(極の形) (取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄 (埼玉県)	(極の形) (取) 七段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇 (岡山県)
第12回	S.63.10.22	宮城県武道館	(起倒流) (取) 七段 内野 幸重 (受) 五段 大谷 崇正 (岡山県)	(極の形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人 (東京都)
			(極の形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人 (東京都)	(天神真揚流・投捨の形) (取) 免許 柴田 孝一 (東京都)
第13回	H.元.10.28	京都市武道センター	(受) 柴田 孝和	(投の形) (取) 六段 田中 一郎 (受) 五段 下地 秀和 (東京都)
			(五の形) (取) 八段 鈴木 義彦 (受) 八段 新岡 正三 (東京都)	(極の形) (取) 六段 篠原 範昭 (受) 七段 長ヶ部孔司 (東京都)
第14回	H.2.10.27	埼玉県立武道館	(柔の形) (取) 六段 梅津 勝子 (受) 三段 川島 芳江 (東京都)	(投の形) (取) 七段 英 道生 (受) 六段 齊藤 英男 (神奈川県)
			(古式の形) (取) 七段 中野 高男 (受) 七段 村田 次郎 (埼玉県)	(投の形) (取) 六段 吉田 正治 (受) 五段 相沢 克己 (千葉県)
第15回	H.3.10.26	岡山武道館	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)
			(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)	(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)
第16回	H.4.10.4	講道館	(極の形) (取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭 (京都府)	(古式の形) (取) 八段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎 (埼玉県)
			(極の形) (取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄 (埼玉県)	(極の形) (取) 七段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇 (岡山県)
第17回	H.5.10.3	講道館	(起倒流) (取) 七段 内野 幸重 (受) 五段 大谷 崇正 (岡山県)	(極の形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人 (東京都)
			(極の形) (取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人 (東京都)	(天神真揚流・投捨の形) (取) 免許 柴田 孝一 (東京都)
第18回	H.6.10.2	講道館	(受) 柴田 孝和	(投の形) (取) 六段 田中 一郎 (受) 五段 下地 秀和 (東京都)
			(五の形) (取) 八段 鈴木 義彦 (受) 八段 新岡 正三 (東京都)	(極の形) (取) 六段 篠原 範昭 (受) 七段 長ヶ部孔司 (東京都)
第19回	H.7.10.15	講道館	(柔の形) (取) 六段 梅津 勝子 (受) 三段 川島 芳江 (東京都)	(投の形) (取) 七段 英 道生 (受) 六段 齊藤 英男 (神奈川県)
			(古式の形) (取) 七段 中野 高男 (受) 七段 村田 次郎 (埼玉県)	(投の形) (取) 六段 吉田 正治 (受) 五段 相沢 克己 (千葉県)
第20回	H.8.10.6	講道館	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)	(古式の形) (取) 八段 下野 努 (茨城県)
			(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)	(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)
第21回	H.9.10.12	講道館	(極の形) (取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭 (京都府)	(古式の形) (取) 七段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎 (埼玉県)
			(極の形) (取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄 (埼玉県)	(極の形) (取) 七段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇 (岡山県)

回	年月日	会場	演 技 者				所 属
第22回	H.10.10.11	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 大藤 忠昭 (受) 五段 田島 隆行 (群馬県)	(古式の形) (取) 七段 木下 尚光 (受) 五段 出雲 政夫 (栃木県)			
			(投 の 形) (投) 四段 小池 正人 (受) 三段 稲見 浩一 (大阪府)	(起倒流之形) (取形) 七段 井上 彰二 (請立) 五段 岡島 順 (京都府)			
第24回	H.12.10.9	講 道 館	(柔 の 形) (取) 五段 横山 悦子 (福井県)	(受) 四段 大森 千草 (長野県)			
			(古式の形) (取) 七段 林 岩男 (受) 六段 吉留 義幸 (鹿児島県)				
第25回	H.13.10.8	講 道 館	(柔 の 形) (取) 四段 川島 芳江 (受) 三段 鶴岡 圭 (東京都)	(五 の 形) (取) 七段 松本 裕司 (受) 五段 竹田 昌司 (香川県)			
			(投 の 形) (取) 七段 室田 晴康 (受) 五段 葉名尻 任 (北海道)	(講道館護身術) (取) 六段 酒井 義之 (受) 六段 中村 寿一 (静岡県)			
第27回	H.15.10.13	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段 大久保達朗 (受) 五段 重松 哲夫 (福岡県)	(五 の 形) (取) 六段 末永 明信 (受) 六段 神田 雅春 (富山県)			
			(投 の 形) (取) 六段 富田 康之 (受) 五段 前浜 忠成 (兵庫県)	(古式の形) (取) 七段 齋藤 尚道 (受) 六段 奈良岡英雄 (青森県)			
第29回	H.17.10.10	講 道 館	(投 の 形) (取) 五段 渡邊 勇次 (受) 五段 篠田 善晴 (岐阜県)	(固 の 形) (取) 七段 山元 一孝 (受) 六段 奈須 開生 (宮崎県)			
			(古式の形) (取) 七段 原田 照夫 (受) 五段 小沢 昭夫 (埼玉県)				
第31回	H.19.10.8	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段 伊福 義雄 (受) 五段 甲斐 浩二 (宮崎県)	(極 の 形) (取) 六段 榎本 好根 (受) 五段 春日井和幸 (愛知県)			
			(投 の 形) (取) 六段 内山 貴之 (受) 三段 松井 孝文 (長野県)	(柔 の 形) (取) 五段 相羽 秀昭 (受) 五段 森 正仁 (愛知県)			
第33回	H.21.10.12	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段 榎本 好根 (受) 五段 春日井和幸 (愛知県)	(固 の 形) (取) 六段 眞中 進 (受) 六段 一ツ柳 明 (茨城県)			
			(講道館護身術) (取) 六段 榎本 好根 (受) 六段 中村 太 (愛知県)	(取) 五段 甲斐 浩二 (受) 六段 伊福 義雄 (宮崎県)			
第34回	H.22.10.11	講 道 館	(柔 の 形) (取) 五段 荒井 薫 (受) 四段 大橋 智洋 (栃木県)	(取) 六段 藤川 進 (受) 五段 櫻井 太郎 (群馬県)			
			(五 の 形) (取) 七段 湖辺 吉博 (受) 六段 小澤 昭夫 (埼玉県)				
第35回	H.23.10.10	講 道 館	(五 の 形) (取) 六段 細貝 昭吾 (受) 六段 藤川 進 (群馬県)	(取) 六段 森 正仁 (受) 五段 相羽 秀昭 (愛知県)			
			(柔 の 形) (取) 初段 川村 麻衣 (受) 五段 櫻井 太郎 (群馬県)				
第36回	H.24.10.8	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 室田 次朗 (受) 六段 徳留 義見 (神奈川県)	(取) 三段 三村 真輝 (受) 五段 藤原 靖真 (岡山県)			
			(柔 の 形) (取) 五段 青木 保宏 (受) 六段 榎本 好根 (愛知県)	(古式の形) (取) 五段 春日井和幸 (受) 六段 中村 太 (愛知県)			
第37回	H.25.10.14	講 道 館	(極 の 形) (取) 六段 中澤 伸一 (受) 五段 中澤 正 (北海道)	(固 の 形) (取) 六段 夫馬喜久治 (受) 五段 春日井和幸 (愛知県)			
			(柔 の 形) (取) 六段 眞中 進 (受) 五段 青木 竜也 (茨城県)	(取) 五段 相羽 秀昭 (受) 六段 森 正仁 (愛知県)			
第38回	H.26.10.13	講 道 館	(柔 の 形) (取) 七段 横山 悦子 (受) 六段 大森 千草 (長野県)	(固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)			
			(講道館護身術) (取) 六段 阿部 達夫 (受) 七段 難波 英樹 (東京都)	(五 の 形) (取) 六段 山本 幸雄 (受) 六段 川口 稔 (福井県)			
第39回	H.27.10.12	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段 藤崎 満 (受) 六段 妹尾 徹 (千葉県)	(古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 六段 細貝 昭吾 (群馬県)			
			(取) 七段 見原 道生 (受) 六段 甲斐 浩二 (宮崎県)				
第40回	H.28.10.9	講 道 館	(投 の 形) (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)	(固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)			

日整全国柔道大会 功労表彰者氏名

(敬称略・順不同)

回・年月日	氏 名 ・ ブロック名														
第7回 (S.58.11.5)	滝沢 茂(東北)	木暮 昌利(北関東)	田村 四郎(東京)	望月 映英(東海東部)	渡辺利一郎(南関東)	松下 倫久(大阪)	工藤喜代廣(南関東)	石橋 良治(中国)	宮本 隆(南関東)	武田 道昭(四国)	栗山 昇(北信越東部)	上田 隆三(東京)			
第8回 (S.59.10.27)	田村 彰国(北関東)	吉田 義正(東海東部)	関口 孝義(北関東)	早瀬 高行(東海東部)	加藤 幸夫(南関東)	重白太慧人(中国)	篠原 博義(北信越東部)	富岡 周三(中国)	木村 良徳(東海西部)	大川 健介(四国)	坪田 栄吉(東海西部)	橋本 保範(九州)			
第9回 (S.60.10.26)	佐藤 良夫(東北)	大前 正行(東海西部)	吉田 公一(北関東)	岩井 克良(北信越西部)	見田 宮三(東海東部)	水野 勝夫(北信越西部)	宗宮 市雄(東海西部)								
第10回 (S.61.10.25)	北村 守(北海道)	高宮 廣(東京)	鈴木 壮士(東北)	安藤 茂(大阪)	岩崎 健二(東北)	山口 政吉(大阪)	北爪 隆雄(北関東)	柏 固郎(大阪)	新岡 正三(東京)	松浦 明弘(大阪)	三浦 六郎(東京)	湊 庄市(四国)			
第11回 (S.62.10.24)	日野 暢也(北海道)	雑賀 昌盛(近畿)	浅野 栄一(北信越東部)	田島 常留(九州)	村山 良治(北信越東部)	野口 幸男(九州)	伊東 雅和(東海西部)	大住 順治(中国)	八尋 力(近畿)						
第12回 (S.63.10.22)	特別表彰		木暮 昌利(北関東) (10回)	外尾 真弘(北海道)	石川 裕章(東海東部)	門屋 賢悟(北海道)	蕪木 和雄(北信越東部)	山浦 道夫(北関東)	長尾 大蔵(大阪)	齊藤 貢(東北)	中上 正男(大阪)	佐々木政彦(東京)	河野 弘(中国)		
第13回 (H.元.10.28)	特別表彰		富岡 周三(中国) (10回)	五月女欣也(北関東)	田中 俊彦(東海東部)	室田 晴康(北海道)	加藤 文蔵(東海西部)	武田 正(東京)	橋詰 晟(四国)	英 道生(南関東)	坪井 昇(中国)	神田 雅春(北信越西部)			
第14回 (H.2.10.27)	特別表彰		佐藤 良夫(東北) (10回)	滝沢 茂(東北) (10回)		大西 猛(北海道)	宮本 隆(南関東) (10回)	新井 良政(中関東)	薄井 敏朗(南関東)	松江 隆(大阪)	須藤 十(東北)	中西 敏昭(大阪)			
第15回 (H.3.10.26)	特別表彰		松下 倫久(大阪) (10回)	井出 昌明(北関東)	加藤伊三郎(中関東)	関口 明(中関東)	中野 高男(中関東)	藤崎 満(南関東)	岩下 富夫(北信越東部)	内山 富之(北信越東部)	小竹 一良(北信越西部)	東 秀光(北信越西部)	酒井 初雄(東海東部)	松本 祐司(四国)	岡田 安和(中国)
第16回 (H.4.10.4)	特別表彰		下野 努(中関東)	上條 信治(北信越西部)	小柴徳太郎(東海西部)	橋本 誠(東海東部)	中田喜代司(東海西部)	佐藤 通泰(中国)	宮岡 健治(四国)	大住 武(四国)	久藤 利喜(中国)	石坂 修一(九州)			
第17回 (H.5.10.3)	特別表彰		小野澤昭雄(東京) (10回)	西原 一鏞(大阪) (10回)	倉井 洋治(北関東)	田中 登(南関東)	難波 英樹(東京)	大森 素久(北信越東部)	木山 時雨(北信越西部)	武田 克彦(東海西部)	磯江 信巖(四国)	国沢 光雄(四国)			
第18回 (H.6.10.2)	特別表彰		石川 裕章(東海東部) (10回)	山口 正(東京)	三並 良雄(東海西部)	池田 修平(北信越西部)	久保山 隆(九州)								
第19回 (H.7.10.15)	特別表彰		宮本 隆(南関東) (15回)	富岡 周三(中国) (15回)	佐々木政彦(中関東) (10回)	五月女欣也(北関東) (10回)	田中 俊彦(東海東部) (10回)	佐藤 武(北信越東部)	瀬尾 健次(東海東部)	千葉 覚貞(北海道)	畑中 稔(中国)	山下 武(近畿)	山元 俊隆(東海東部)	小林惣重郎(東京)	広谷 正己(近畿)
第20回 (H.8.10.6)	特別表彰		松下 倫久(大阪) (15回)	飯塚 明(東京) (10回)	大久保達朗(九州)	岩崎 健二(東北) (10回)	竹谷 齐(北海道)	平尾 良彦(近畿)	細川 清治(東海西部)	水元 一男(中関東)	吉田 新吾(大阪)	橋本 昇(東京)			
第21回 (H.9.10.12)	特別表彰		雑賀 昌盛(近畿) (10回)	松本 祐司(四国) (10回)	石田 雅明(東海東部)	柴田 秋実(北海道)	高橋 浩一(北関東)	中山 泰雄(四国)	坂本 恒夫(東京)	佐藤 勝利(東京)					

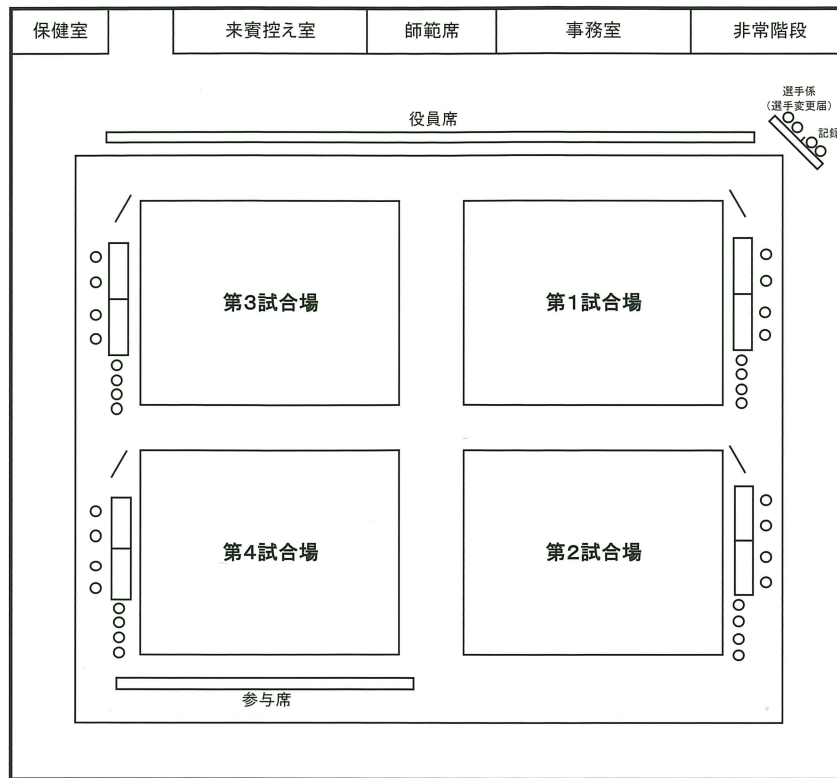
回・年月日	氏名・ブロック名
第22回 (H.10.10.11)	特別表彰 佐藤 良夫(岩手)(15回) 難波 英樹(東京)(10回) 飯田 喜七(岡山) 石坂 秀司(長野) 内 清治(鹿児島) 小椋 国吉(栃木) 篠原 範昭(東京) 相馬 孝之(新潟) 湯 水野 進(静岡) 宮本 隆弘(神奈川) 手嶋新一郎(福岡) 平田 宏文(徳島)
第23回 (H.11.10.11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(10回) 稲垣 智信(北海道) 佐藤 太(秋田) 石田金次郎(埼玉) 會田 俊雄(埼玉) 向山 一夫(山梨) 岩澤 勇治(静岡) 山下 淳(大阪) 神原 和成(広島) 重石 一昭(大分)
第24回 (H.12.10.9)	特別表彰 滝沢 茂(青森)(15回) 神田 雅春(富山)(10回) 小竹 一良(富山)(10回) 佐野 秀明(東京) 玉川 雅淳(愛知) 吉田 篤生(岐阜) 磯田 實(兵庫)
第25回 (H.13.10.8)	特別表彰 富岡 周三(岡山)(20回) 佐々木政彦(埼玉)(15回) 薄井 敏朗(千葉)(10回) 国澤 光雄(高知)(10回) 大澤 均(群馬) 久乗 崇(神奈川) 加藤 勝範(新潟) 北浦 健司(石川) 伊藤 孝彦(三重) 渡辺 剛(山口) 富岡 利仁(香川)
第26回 (H.14.10.14)	特別表彰 倉井 洋治(栃木)(10回) 岩下 富夫(長野)(10回) 吉田 新吾(大阪)(10回) 中山 泰雄(高知)(10回) 工藤 克之(秋田) 山中 宏之(秋田) 雨谷 紀雄(茨城) 狩野 浩一(群馬) 吉野 道夫(神奈川) 網井 照高(東京) 松岡 慶樹(東京) 吉井 利夫(東京) 海津 和正(東京) 西村 義人(東京) 別所 道記(東京) 星野 力(新潟) 酒井 義之(静岡) 諸山 和美(愛知) 土屋 靖(和歌山)
第27回 (H.15.10.13)	特別表彰 難波 英樹(東京)(15回) 田中 俊彦(愛知)(15回) 佐藤 裕美(北海道) 長ヶ部孔司(山形) 秋元 利幸(埼玉) 関根 正幸(埼玉) 海野 富夫(埼玉) 斎藤 和成(千葉) 安蒜 松市(千葉) 小坂 敏幸(千葉) 前田 武昭(東京) 宇佐美進三(東京) 梅津 勝子(東京) 田中 一郎(東京) 横山 満(東京) 高木 志行(東京) 都築 茂(東京) 池内 雅胤(東京) 高須賀靖彦(東京) 今藤 邦宏(東京) 高橋 久雄(東京) 伊藤 満雄(東京) 山本 幸雄(福井) 篠田 善晴(岐阜) 西尾 勝彦(奈良) 山元 一孝(宮崎)
第28回 (H.16.10.11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(15回) 松本 祐司(香川)(15回) 稲垣 智信(北海道)(10回) 小椋 国吉(栃木)(10回) 岩澤 勇治(静岡)(10回) 関口 明(埼玉)(10回) 平尾 良彦(滋賀)(10回) 築瀬 豊(栃木) 賢二(栃木) 嶋村 和彦(群馬) 芹澤 秀史(神奈川) 丸田 克幸(石川) 八本木通秋(福井) 森 政彦(大分)
第29回 (H.17.10.10)	特別表彰 五月女欣也(栃木)(15回) 雑賀 昌盛(兵庫)(15回) 佐藤 太(秋田)(10回) 橋本 誠(三重)(10回) 神原 和成(広島)(10回) 有馬 昇(秋田) 大藤 忠昭(群馬) 高橋 洋一(埼玉) 須賀 康明(千葉) 加藤 彰一(愛知) 紙谷 建生(愛知) 黒氏 憲(愛知) 渡邊 浩二(岐阜) 田中 義昭(大阪) 平田 和義(大阪) 尾高 博(岡山) 河野 誠(広島) 松井 清忠(広島) 鎌倉 和広(香川) 鈴木 孝年(愛媛)
第30回 (H.18.10.9)	特別表彰 久乗 崇(神奈川)(10回) 伊藤 孝彦(三重)(10回) 宮嶋 隆(福島) 宇井 肇(栃木) 瀨辺 吉博(埼玉) 村田 次郎(埼玉) 吉田 孝(千葉) 吉田 正治(千葉) 齊藤 英男(神奈川) 渡辺 勝男(神奈川) 竹野 敬治(石川) 川口 稔(福井) 森川 雄策(山口) 檜山 尚浩(福岡) 林 岩男(鹿児島)
第31回 (H.19.10.8)	特別表彰 別所 道記(東京)(10回) 諸山 和美(愛知)(10回) 山下 淳(大阪)(10回) 佐々木辰雄(北海道) 中村 和志(北海道) 新井 博海(埼玉) 佐々木和行(東京) 阿部 松雄(新潟) 斉藤公志郎(長野) 竹上 勝(愛知) 石津 佳和(奈良) 秋山 啓二(大阪) 牛島 庸夫(大阪) 桂 剛(大阪) 中谷 弘(山口) 塩川 哲也(福岡)
第32回 (H.20.10.13)	特別表彰 岩下 富夫(長野)(15回) 佐藤 裕美(北海道)(10回) 石坂 修一(福岡)(10回) 草原 征司(北海道) 竹内 公悦(青森) 成田 正人(青森) 藤川 進(群馬) 荻野 義之(埼玉) 森 暁夫(神奈川) 小鳥居寛仁(山梨) 下地 秀和(東京) 吉川 政寛(石川) 山根 一人(岡山)

回・年月日	氏名・ブロック名
第33回 (H. 21. 10. 12)	<p>特別表彰 難波 英樹(東京都)(20回) 稲垣 智信(北海道)(15回) 岩澤 勇治(静岡県)(15回) 有馬 昇(秋田)(10回) 嶋村 和彦(群馬)(10回) 佐野 秀明(東京)(10回)</p> <p>市川 建(栃木) 岡本 雅信(千葉) 森澤 秀一(千葉) 根岸 清道(神奈川県) 大澤 正英(山梨) 立河 洋(東京) 伊東 祐男(新潟) 牛木 幹人(新潟) 小倉 弘行(石川) 橋本 覚(三重) 竹谷 俊幸(兵庫) 坂本 慎吾(宮崎)</p>
第34回 (H. 22. 10. 11)	<p>特別表彰 五月女欣也(栃木)(20回) 高橋 洋一(埼玉)(10回) 宮本 隆弘(神奈川県)(10回) 平田 和義(大阪)(10回)</p> <p>丹尾 辰彦(茨城) 新井 丈夫(埼玉) 宮越 務(富山) 山本 俊広(京都) 平野 相徳(和歌山) 正木 一将(和歌山) 小池 正人(大阪) 藤原 澄男(岡山) 奈須 開生(宮崎)</p>
第35回 (H. 23. 10. 10)	<p>特別表彰 薄井 敏朗(千葉)(15回) 狩野 浩一(群馬)(10回) 川口 稔(福井)(10回) 森川 雄策(山口)(10回) 檜山 尚浩(福岡)(10回)</p> <p>工藤 渉(青森) 一ツ柳 明(茨城) 登本 茂芳(埼玉) 渡邊 秀樹(山梨) 畑山 元政(東京) 岩下 貴士(長野) 高塚 剣(愛知) 中井 孝好(三重) 三並 孝豪(岐阜) 吉本 大輔(高知) 小林 信哉(福岡) 平山 隆裕(佐賀)</p>
第36回 (H. 24. 10. 8)	<p>特別表彰 別所 道記(東京)(15回) 黒氏 憲(愛知)(10回) 鈴木 孝年(愛媛)(10回)</p> <p>高木 啓光(群馬) 細谷 吉隆(千葉) 車 耕作(神奈川県) 小川 高巧(神奈川県) 大村 昌弘(東京) 岡本 栄治(東京) 古谷 富治(新潟) 小林 修(長野) 河合 優(富山) 西岡 正訓(三重) 細野 勝己(岐阜) 小田 剛(大阪) 茂木 春喜(高知) 伊福 義雄(宮崎)</p>
第37回 (H. 25. 10. 14)	<p>特別表彰 佐藤 裕美(北海道)(15回) 神原 和成(広島)(15回) 桂 剛(大阪)(10回) 中谷 弘(山口)(10回) 富岡 利仁(香川)(10回)</p> <p>新井 伸章(埼玉) 高橋 靖(埼玉) 大友 隆雄(神奈川県) 加藤 学(神奈川県) 坂本 周作(神奈川県) 上本 英彦(東京) 木目 沢哲哉(東京) 津久井 佑隆(東京) 原 豊(東京) 北村 公(新潟) 榎本 好根(愛知) 湊谷 知幹(京都) 黒田 善治(和歌山) 石居 謙二(大阪) 古味 直憲(高知) 重松 哲夫(福岡)</p>
第38回 (H. 26. 10. 13)	<p>特別表彰 岩澤 勇治(静岡県)(20回) 牛木 幹人(新潟)(10回) 小倉 弘行(石川)(10回) 北浦 健司(石川)(10回) 篠田 善晴(岐阜)(10回) 高橋 一夫(北海道) 中澤 伸一(北海道) 徳留 義見(神奈川県) 豊島 公(東京) 奥川 賢一(東京) 城寶 忠信(石川) 田中 寿人(石川)</p>
第39回 (H. 27. 10. 12)	<p>特別表彰 小椋 国吉(栃木県)(15回) 岡本 雅信(千葉県)(10回) 佐藤 克広(北海道) 和久 朋行(北海道) 大河原 孝(岩手県) 佐藤 昭彦(宮城県) 妹尾 徹(千葉県) 松本 鉄雄(神奈川県) 杉本 秀人(東京都) 斉藤 文教(東京都) 村山 洗介(長野県) 一瀬 克紘(静岡県) 中山 智史(岐阜県) 大矢 八平(兵庫県) 玉山 晋治(大阪府) 樋口 真臣(大阪府)</p>
第40回 (H. 28. 10. 9)	<p>特別表彰 高橋 洋一(埼玉県)(15回) 森川 雄策(山口県)(15回) 岩下 貴士(長野県)(10回) 八本木通秋(福井県)(10回) 石田 雅明(愛知県)(10回)</p> <p>筒井 寛幸(北海道) 松本 明(茨城県) 刈屋 遵(栃木県) 田島 隆行(群馬県) 渡邊 健司(千葉県) 松崎 勝美(神奈川県) 渡邊 易彦(山梨都) 春日井和幸(愛知県) 札堂 勇(三重県) 片田 敏司(岐阜県) 多田 慎吾(香川県) 安東 鉄男(大分県)</p>

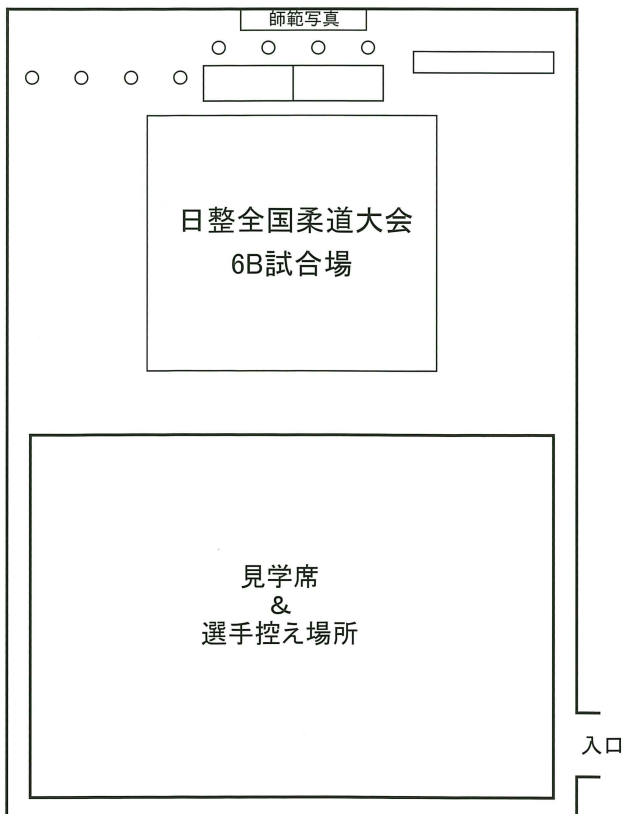
日整全国柔道大会 功労者表彰規則

- (1) 表彰は、日整全国柔道大会に、審判、監督、選手、形演武者として通算5回出場した者に授与する。選手として、通算10回、15回、20回、25回、30回出場者には特別表彰を授与する。
- (2) 表彰は、盾及び賞状を贈り顕彰する。
- (3) 表彰は、大会開会式時の表彰式にて行う。

7階大道場 会場図



6階 国際部道場 会場図



6階 学校道場 会場図

